

知^{ってほしい}まちの予算

平成 22 年度



『市川三郷レンジャー』



平成 22 年度市川三郷町予算説明書

はじめに

町民の皆様には、日頃から市川三郷町のまちづくりに多大なるご支援ご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

市川三郷町の平成22年度当初予算は、一般会計78億8,237万円、国民健康保険などの特別会計などを合わせた全会計で129億5,034万円という予算規模で編成を行い、厳しい財政状況を反映し昨年度比8.3%減という予算であります。

- ヒブワクチン予防接種への一部助成(県内初)
- 女性特有のがん検診への無料クーポン券の配布
- 肺炎球菌ワクチン接種への一部助成
- 市川大門給食センター食器洗浄機整備
- 退職教員らによる作文添削指導「ことばの森」教室(仮称)の開始
- 子ども手当て支給事業
- 重度心身障害者往診交通費の一部助成
- 環境対策として住宅用太陽光発電システム設置への奨励金の設置
- 中央通り・蘆州の庭整備事業

今年度は、以上のような新規事業に加え、中学校3年生までの医療費窓口無料化、不妊症の治療に要する費用の一部助成、英語検定等補助、5名のALTによる小学校の外国語活動の実施、給食費の値上げ分の公費負担、外国籍児童・生徒・保護者のための通訳支援員、特別教育支援員の増員なども継続、さらには昨年度からの繰越事業である管内小中学校トイレ洋式化改修事業、管内中学校空調設備改修事業も併せて実施するなど、限り有る財源を活かし、教育や子育て支援対策への一層の充実を図ります。このほか、矢作上野線新設改良工事、宮原一本松線新設改良工事、耐震性貯水槽整備事業なども行うなど、ポイントを絞った予算配分を心掛けました。

今年も、具体的な内容を町民の皆様によりわかりやすくお知らせするために、この「知ってほしい！まちの予算」を作成いたしました。今年度は経費削減を念頭に、職員の手作りによる冊子として、さらには町のHP上からいつでも閲覧や印刷ができるように作成しました。まだまだ改善の余地はあるかと思いますが、ぜひ皆様にこの「知ってほしい！まちの予算」をお読みいただき、どんな施策や事業が行われる予定なのかをお確かめいただきたいと思います。

最後になりますが、この予算の説明書をお読みいただくことで、町民の皆様から市川三郷町のまちづくりに対してさらなるご理解とご協力を仰ぐことができない、「住民自治」への町政をさらに推進できるようお願いいたします。

平成22年5月
市川三郷町長 久保眞一



● ● ● 目 次 ● ● ●

◇はじめに(町長あいさつ文)	1
◇平成22年度市川三郷町一般会計予算・特別会計予算の状況	4
◇事業別一覧	7

I 学ぶまち

1. 郷土への誇りと生きる力を育むまちづくり	
○学校教育の充実	15
2. 価値ある文化の共生と創造性あふれるまちづくり	
○国際交流の推進	17
○地域間交流の推進	17
○文化・芸術の振興	17
3. 心の豊かさと生きがいに満ちたまちづくり	
○生涯学習の充実	18
○生涯スポーツの振興	20

II 暮らしやすいまち

1. 健やかでやすらぎに満ちたまちづくり	
○子育て環境の充実	25
○健康づくり	30
○医療・救急医療の充実	33
○介護サービス・予防の充実	33
○福祉対策の充実	37
2. 誰もが住みたくなるまちづくり	
○生活環境(生活道路・公園等)の整備	42
○上下水道の整備・充実	46

○防災体制の充実	48
○交通安全・防犯対策の推進	49
○定住化の推進	50
○情報化の推進	51
1. 公平で効率の良いまちづくり	
○男女共同参画の推進	52
○行財政改革の推進	53

Ⅲ 楽しむまち

1. 人々が行き交い賑わいを生むまちづくり	
○道路網の整備	57
○中部横断自動車道の有効活用と周辺整備の推進	57
○公共交通機関の整備	58
2. 魅力と創造性発揮による活気あふれるまちづくり	
○農林業の振興	59
○商工業の振興	64
○観光の振興	65
3. 町民と行政とによる心豊かなまちづくり	
○住民参画と協働の推進 00	68
4. 恵まれた自然環境と共生するまちづくり	
○土地利用の推進	72

平成22年度 市川三郷町一般会計予算 特別会計予算の状況

会 計 名		平成22年度 当初予算額	平成21年度 当初予算額	前年度比較	
				差引	対前年度比
1	一般会計	78億8,237万円	85億9,528万円	△7億1,291万円	△8.29 %
2	国民健康保険特別会計 事業勘定	18億5,436万円	17億6,783万円	8,653万円	4.89 %
	国民健康保険特別会計 直営診療施設勘定	8,953万円	9,767万円	△814万円	△8.33 %
3	老人保健特別会計	62万円	105万円	△43万円	△41.22 %
4	介護保険特別会計	16億9,340万円	16億9,621万円	△281万円	△0.17 %
5	介護サービス事業特別会計	450万円	659万円	△209万円	△31.8 %
6	訪問看護ステーション西八代特別会計	2,367万円	2,311万円	56万円	2.41 %
7	簡易水道特別会計	1億8,994万円	2億73万円	△1,079万円	△5.37 %
8	公共下水道事業特別会計	8億9,759万円	10億856万円	△1億1,097万円	△11.0 %
9	農業集落排水事業特別会計	3,536万円	3,534万円	2万円	0.06 %
10	戸別浄化槽整備推進事業特別会計	633万円	1,949万円	△1,316万円	△67.54 %
11	温泉事業特別会計	3,907万円	4,038万円	△131万円	△3.23 %
12	恩賜県有財産保護管理事業特別会計	232万円	178万円	54万円	30.17 %
13	市川財産区特別会計	150万円	124万円	26万円	21.0 %
14	高田財産区特別会計	84万円	85万円	△1万円	△1.53 %
15	大同財産区特別会計	327万円	331万円	△3万円	△1.03 %
16	歌舞伎文化公園管理特別会計	3,459万円	2,252万円	1,207万円	53.62 %
17	後期高齢者医療特別会計	1億9,108万円	1億7,976万円	1,132万円	6.30 %
合 計		129億5,034万円	137億170万円	△7億5,135万円	△5.48 %

※一部項目内で端数調整をしています。

事業別予算一覧

●●●事業別予算一覧表●●●

I 学ぶまち

☆印は新規または一部新規事業です

1 郷土への誇りと生きる力を育むまちづくり

4億9,008.8 万円

中 分 類	個 別 事 業 名 (小分類)	事業費	担当係	ページ
学校教育の充実 4億9,008.8 万円	小学校費	1億6,009.5 万円	学校教育	15 5 16
	中学校費	1億834.8 万円	学校教育	
	外国語(英語)指導者業務委託事業	2,231.3 万円	総務施設	
	各種検定料(英語)補助事業	51.8 万円	総務施設	
	☆市川大門学校給食センター食器洗浄機整備	2,858.4 万円	給食センター	
	学校給食センター運営事業	1億7,023 万円	給食センター	

2 価値ある文化の共生と創造性あふれるまちづくり

1,061.6 万円

中 分 類	個 別 事 業 名 (小分類)	事業費	担当係	ページ
国際交流の推進 35 万円	市川三郷町国際交流協会運営補助	35 万円	総務施設	17
地域間交流の推進 650 万円	ふるさと創生事業	650 万円	企画政策	
文化・芸術の振興 376.6 万円	文化財の調査と保護	376.6 万円	学術文化	

3 心の豊かさと生きがいに満ちたまちづくり

8,365 万円

中 分 類	個 別 事 業 名 (小分類)	事業費	担当係	ページ
生涯学習の充実 4,958 万円	放課後子どもプラン推進事業	139.3 万円	生涯学習	18 5 19
	生涯学習講座	33 万円	生涯学習	
	公民館管理事業	2,637.3 万円	生涯学習	
	☆『ことばの森』教室(仮称)	17.8 万円	生涯学習	
	市川三郷町立図書館事業	2,130.6 万円	図 書 館	
生涯スポーツの振興 3,407 万円	スポーツ教室などの開催	24 万円	生涯スポーツ	20 5 21
	スポーツ団体への支援	493 万円	生涯スポーツ	
	富士川駅伝競走大会	5 万円	生涯スポーツ	
	社会体育施設管理	2,830 万円	生涯スポーツ	
	研修会、講習会の参加	31 万円	生涯スポーツ	
	県スポーツレクリエーション祭の参加	24 万円	生涯スポーツ	

●●●事業別予算一覧表●●●

Ⅱ 暮らしやすいまち

1 健やかでやすらぎに満ちたまちづくり

52億5,507.5 万円

中 分 類	個 別 事 業 名 (小分類)	事業費	担当係	ページ
子育て環境の充実 7億2,858.8 万円	子育て支援医療費助成金支給事業	4,618.6 万円	子育て支援	25 }
	☆ こども手当支給事業	2億5,804 万円	子育て支援	
	☆ ヒブワクチン接種助成事業	61.5 万円	子育て支援	
	不妊治療費助成事業	100 万円	子育て支援	
	ひとり親家庭医療費助成事業	740 万円	子育て支援	
	乳幼児健康診査事業	288.4 万円	子育て支援	
	母子手帳の交付と母親学級事業	27.9 万円	子育て支援	
	予防接種事業	1,230.2 万円	子育て支援	
	放課後児童健全育成事業	2,673.8 万円	子育て支援	
	地域子育て支援センター事業	511.6 万円	子育て支援	
	次世代育成支援地域対策事業	253.3 万円	子育て支援	
	子育て祝い金	270 万円	子育て支援	
	妊婦一般健康診査費助成事業	819 万円	子育て支援	
	保育の実施及び保育所地域活動事業	3億5,460.5 万円	保 育	
健康づくり 21億8,607.8 万円	☆ 女性特有のがん検診推進事業	384.4 万円	健康増進	30 }
	☆ 肺炎球菌ワクチン接種助成事業	304.1 万円	健康増進	
	各種がん検診事業	3,816.1 万円	健康増進	
	結核検診事業	230.2 万円	健康増進	
	人間ドック事業	888.2 万円	健康増進	
	各健康教室(いきいき・はつらつ貯筋教室、 メタボリック予防教室等)	129.4 万円	健康増進	
	ニードスポーツセンターの管理運営	2,881 万円	健康増進	
	六郷の里 (つむぎの湯・いきいきセンター) 管理事業	5,886.3 万円	健康増進	
	老人医療費助成金支給事業	675.8 万円	国保老健	
	国民健康保険事業	18億5,436.2 万円	国保老健	
	後期高齢者医療事業	1億7,976.1 万円	国保老健	
医療・救急医 療の充実 8,953.3 万円	国民健康保険直営診療所運営事業	8,953.3 万円	国保老健	33
介護サービス・ 予防の充実 17億7,506.9 万円	介護保険事業	16億9,340.3 万円	介 護	33 }
	社会福祉法人等による利用者負担軽減事業	224 万円	介 護	
	配食サービス事業	887.7 万円	介 護	
	外出支援サービス事業	274 万円	介 護	
	高齢者生きがい活動支援通所事業	976.9 万円	介 護	
	軽度生活援助事業	35.1 万円	介 護	
	訪問理容・美容サービス事業	4.5 万円	介 護	
	家族介護用品の支給事業	75 万円	介 護	
	緊急通報体制等整備事業(ふれあいペンダント)	296.2 万円	介 護	

●●●事業別予算一覧表●●●

中 分 類	個 別 事 業 名 (小分類)	事業費	担当係	ページ
介護サービス・ 予防の充実	特定高齢者施策運動器の機能向上事業	800 万円	包 括 支 援	35 5 36
	特定高齢者予防事業・生活機能評価	393.5 万円	包 括 支 援	
	地域包括支援センター運営事業(地域支援事業分)	3,350 万円	包 括 支 援	
	介護予防支援計画作成(予防ケアプラン)	449.7 万円	包 括 支 援	
	高齢者の機能維持事業	400 万円	包 括 支 援	
福祉対策の充実 4億7,580.7 万円	☆ 重度心身障害者往診交通費助成事業	120 万円	福 祉	37 5 41
	自立支援給付	2億2,674.2 万円	福 祉	
	地域生活支援事業	2,452.2 万円	福 祉	
	補装具費の給付	432.7 万円	福 祉	
	重度心身障害者医療費助成事業	1億757.5 万円	福 祉	
	自立支援医療(更生医療)の助成	2,249.5 万円	福 祉	
	重度心身障害者等福祉タクシー利用料金助成事業	684.5 万円	福 祉	
	心身障害者福祉手当給付事業	91.2 万円	福 祉	
	心身障害児者一時養護サービス事業	129.6 万円	福 祉	
	介助用自動車購入等助成事業	40 万円	福 祉	
	難病患者等短期入所事業	40.2 万円	福 祉	
	米寿の祝い事業	82.4 万円	福 祉	
	百歳の祝い事業	732 万円	福 祉	
	敬老祝い金支給事業	199.6 万円	福 祉	
	敬老会運営費の助成	513.9 万円	福 祉	
	寝たきり老人等介護慰労金支給事業	204 万円	福 祉	
	老人福祉施設措置事業(老人ホーム入所への助成)	5,035.4 万円	福 祉	
	シルバーハウジング生活援助員派遣事業	130.3 万円	福 祉	
	老人クラブへの助成等	596.3 万円	福 祉	
	シルバー人材センターへの助成	415.2 万円	福 祉	

2 誰もが住みたくなるまちづくり

21億2,081.7 万円

中 分 類	個 別 事 業 名 (小分類)	事業費	担当係	ページ
生活環境(生活道路・公園等)の整備 4億7,851 万円	☆ 地球環境保全事業	297.5 万円	環 境 衛 生	42 5 44
	☆ 衛生(ごみ、し尿、火葬)事業	3億6,540 万円	環 境 衛 生	
	☆ 不法投棄監視・回収及びリサイクルステーション清掃事業	495.1 万円	環 境 衛 生	
	衛生巡視事業	235.5 万円	環 境 衛 生	
	公害対策事業	56.1 万円	環 境 衛 生	
	狂犬病予防及び犬猫保護対策事業	116.8 万円	環 境 衛 生	
	☆ 橋梁長寿命化修繕計画策定事業	1,200 万円	公 共 土 木	
	生活関連道路の整備事業	2,740 万円	公 共 土 木	

●●●事業別予算一覧表●●●

中 分 類	個 別 事 業 名 (小分類)	事業費	担当係	ページ
生活環境(生活道路・公園等)の整備	町道の維持・管理事業	700 万円	公共土木	44 5 45
	河川の整備事業	1,300 万円	公共土木	
	河川の維持・管理事業	250 万円	公共土木	
	市川地区中央部まちづくり事業	3,230 万円	都市計画	
	狭あい道路拡幅整備事業	690 万円	都市計画	
上下水道の整備・充実 14億1,756.1 万円	上水道事業の運営及び施設整備	2億8,834.2 万円	上 水 道	46 5 47
	流域関連公共下水道事業	6億5,770.2 万円	下 水 道	
	特定環境保全公共下水道事業	2億3,989.1 万円	下 水 道	
	戸別浄化槽整備推進事業	632.7 万円	下 水 道	
	農業集落排水事業	3,535.9 万円	下 水 道	
	簡易水道事業	1億8,994 万円	簡易水道	
防災体制の充実 1億2,075.8 万円	優良建築物整備事業	630 万円	都市計画	48 5 49
	消防団の維持強化	5,252.2 万円	防災防犯	
	消防防災施設の整備充実、自主防災組織資機材整備事業	5,496.2 万円	防災防犯	
	防災行政用無線システム維持運用	697.4 万円	防災防犯	
交通安全・防犯対策の推進 1,728.6 万円	交通安全対策の推進	302.5 万円	防災防犯	49
	安全・安心対策の推進	1,426.1 万円	防災防犯	
定住化の推進 966.5 万円	☆ 空き家情報登録制度「空き家バンク」事業		企画政策	50
	町営住宅維持管理事業	966.5 万円	町営住宅	
情報化の推進 7,703.7 万円	☆ デジタル放送移行支援助成金	100 万円	情報化推進	51 5 52
	ネットワークシステム更新	1,871.1 万円	情報化推進	
	行政情報ネットワークシステムの運用	4,812.4 万円	情報化推進	
	総合行政ネットワーク	114 万円	情報化推進	
	地籍調査成果数値情報化事業	753 万円	地籍調査	
	町HPサーバ及びCMS保守作業委託料	53.2 万円	広聴広報	

3 公平で効率の良いまちづくり

3億4,776.4 万円

中 分 類	個 別 事 業 名 (小分類)	事業費	担当係	ページ
男女共同参画の推進 30.5 万円	男女共同参画推進事業	30.5 万円	企画政策	52
行財政改革の推進 3億4,745.9 万円	課税、納税の事務	2,968.7 万円	税 務 課	53
	広域行政組合運営事業	3億1,076.9 万円	企画政策	
	指定統計調査事業	700.3 万円	企画政策	

●●●事業別予算一覧表●●●

Ⅲ 楽しむまち

1 人々が行き交い賑わいを生むまちづくり

2億5,729.5 万円

中 分 類	個 別 事 業 名 (小分類)	事業費	担当係	ページ
道路網の整備 2億3,650 万円	☆ 町道矢作上野線新設改良事業	1億3,330 万円	公共土木	57
	町道宮原一本松広場線整備事業	8,400 万円	公共土木	
	町道の新設整備事業	1,920 万円	公共土木	
中部横断自動車道の有効活用と周辺整備の推進 50 万円	六郷IC(仮称)周辺整備事業	50 万円	公共土木	
公共交通機関の整備 2,029.5 万円	コミュニティバス運行事業	1,617.5 万円	防災防犯	58
	町営バス運行事業	304 万円	管 財	
	コミュニティバス試行運行事業	108 万円	企画政策	

2 魅力と創造性発揮による活気あふれるまちづくり

2億7,547 万円

中 分 類	個 別 事 業 名 (小分類)	事業費	担当係	ページ
農林業の振興 1億5,920.7 万円	農業委員会交付金等事業	418.7 万円	農業委員会	59 5 63
	中山間地域等直接支払制度推進事業	243 万円	農 林	
	農地・水・環境保全向上対策事業	112 万円	農 林	
	新たな水田農業確立支援事業	35.6 万円	農 林	
	緊急農業施設災害復旧支援対策資金利子補給事業	9.3 万円	農 林	
	鳥獣害防除事業	60 万円	農 林	
	有害鳥獣の捕獲	75 万円	農 林	
	環境公益林整備支援事業	37.6 万円	農 林	
	森林整備地域活動支援推進事業	280.9 万円	農 林	
	松くい虫防除事業	11.6 万円	農 林	
	町有林分収造林事業	155.7 万円	農 林	
	特定鳥獣保護管理事業	117.5 万円	農 林	
	千本桜植栽下刈事業	12.8 万円	農 林	
	農業用施設等維持管理費	5,532 万円	農林整備	
	中山間地域総合整備事業等負担金	8,478.2 万円	農林整備	
商工業の振興 1,367.6 万円	☆ 林業施設等維持管理費	340.8 万円	農林整備	
	地場産業会館管理	117.2 万円	商工観光	64
	市川三郷町商工会運営費等補助金	1,021.5 万円	商工観光	
	製紙試験場管理運営費	215.5 万円	商工観光	
観 光 の 振 興 1億258.7 万円	☆ 消費行政活性化基金事業	13.4 万円	商工観光	
	桜の園整備事業	52.7 万円	商工観光	65 5
	花火公園管理業務事業	423 万円	商工観光	
	「第22回神明の花火大会」町花火打上げ委託料	300 万円	商工観光	
	☆ 登山道等整備事業	795.9 万円	商工観光	66
	西伊豆町交流事業	27 万円	商工観光	

●●●事業別予算一覧表●●●

中分類	個別事業名（小分類）	事業費	担当係	ページ
観光の振興	歌舞伎鑑賞助成事業	38 万円	商工観光	66 5 68
	☆ 市川三郷町内公園・広場等整備事業	140 万円	商工観光	
	☆ 大塚地区のっぴい地域活性化事業	228.9 万円	商工観光	
	大門碑林公園管理運営	490.8 万円	商工観光	
	文化と武道の館管理	396.4 万円	商工観光	
	温泉事業	3,907.2 万円	商工観光	
	ふるさと会館等公園管理	2,912.9 万円	商工観光	
	歌舞伎文化公園文化活動費	79.4 万円	商工観光	
	文化資料館・ぼたん園等管理	466.5 万円	商工観光	

3 町民と行政とによる心豊かなまちづくり

6,319.7 万円

中分類	個別事業名（小分類）	事業費	担当係	ページ
住民参画と協働の推進 6,319.7 万円	「いちかわみさと 議会だより」の発行	126.4 万円	議会事務局	69 5 72
	☆ 参議院議員通常選挙	1,593.4 万円	庶務	
	☆ 笛吹川沿岸土地改良区総代総選挙	28.5 万円	庶務	
	☆ 市川三郷町議会議員一般選挙	1,558.4 万円	庶務	
	☆ 山梨県知事選挙	1,424.4 万円	庶務	
	☆ 山梨県議会議員一般選挙	485.9 万円	庶務	
	☆ 町制施行5周年記念式典事業	23.2 万円	庶務	
	広報「いちかわみさと」の発行	250.3 万円	広聴広報	
	平成22年度「知ってほしい、まちの予算」の発行	9.8 万円	広聴広報	
	町民と町長のふれあい室		広聴広報	
	町PR事業	159.8 万円	広聴広報	
	☆ 合併5周年記念事業	72.7 万円	企画政策	
	各種要望事項受付・取りまとめ及び管理事業		政策推進室	
	戸籍・住民基本台帳登録などに関する事務	586.9 万円	町民	

4 恵まれた自然環境と共生するまちづくり

734 万円

中分類	個別事業名（小分類）	事業費	担当係	ページ
土地利用の推進 734 万円	地籍調査事業	734 万円	地籍調査	72

※本書は、平成22年度に実施される主要な事業のみ紹介しています。そのため合計額は、当初予算額と必ずしも一致するものではありません。

I 学ぶまち

1 郷土への誇りと生きる力を育むまちづくり

- ◇ 学校教育の充実

2 価値ある文化の共生と創造性あふれるまちづくり

- ◇ 国際交流の推進
- ◇ 地域間交流の推進
- ◇ 文化・芸術の振興

3 心の豊かさと生きがいに満ちたまちづくり

- ◇ 生涯学習の充実
- ◇ 生涯スポーツの振興

●●●●学校教育の充実●●●●

○ 小学校費

1億6,009.5 万円

《担当： 教育総務 課 学校教育 係》

町内6小学校を運営するための、経費として使います。主なものとして、町費負担による教員、司書、用務員の配置です。また、上野小、大塚小、市川小、六郷小に特別支援教育支援員の配置を行います。

●財源内訳●

国	1.3 万円 (0 %)
町	1億5,342.2 万円 (96 %)
他【 学校施設使用料	】
	666 万円 (4 %)

◆主な経費

◇ 学校医、各種講師への報酬	495.7 万円
◇ 町担教員、司書、用務員の配置	4,965 万円
◇ 特別支援教育支援員の配置	840 万円
◇ 教材用備品、図書購入費用など	493.3 万円
◇ 学校運営の負担金、学校行事等補助金	85.8 万円
◇ 就学援助費	838.9 万円
◇ 学校運営のための経費	8,290.8 万円



○ 中学校費

1億834.8 万円

《担当： 教育総務 課 学校教育 係》

町内4中学校を運営するための、経費として使います。主なものとして、町費負担による教員、司書、用務員の配置などを行います。

●財源内訳●

国	1.7 万円 (%)
県	110.7 万円 (1 %)
町	1億647.4 万円 (98 %)
他【 学校施設使用料	】
	75 万円 (1 %)

◆主な経費

◇ 学校医、各種講師への報酬	368.4 万円
◇ 町担教員、司書、用務員の配置	2,251.9 万円
◇ 教材用備品、図書購入費用など	426.3 万円
◇ 学校運営の負担金、学校行事等補助金	397.1 万円
◇ 就学援助費	642 万円
◇ 学校運営のための経費	6,749.1 万円



○ 外国語（英語）指導者業務委託事業

2,231.3 万円

《担当： 教育総務 課 総務施設 係》

管内小中学校に外国語（英語）指導者（ALT）を配置し、中学校での英語教育を推進します。また本町では小学校専任のALT 1名を増員しており、平成23年度から実施予定の小学校高学年の英語授業を前倒しで行い英語活動の充実を図っています。

●財源内訳●

町	2,231.3 万円 (100 %)
---	----------------------

◆主な経費

◇ ALT業務委託料等(5名)	2231.3 万円
-----------------	-----------

●●●学校教育の充実●●●

○ 各種検定料（英語）補助事業

51.8 万円

《担当： 教育総務 課 総務施設 係》

管内の中学校で実施する各種検定（英語）に対して検定料の1/2の補助を行うことで、積極的な学習意欲の向上を目指すものです。

●財源内訳●

町 51.8 万円 (100 %)



◆主な経費

◇ 検定料補助金 51.8 万円



市川大門学校給食センター食器洗浄機整備

2,858.4 万円

《担当： 教育総務 課 給食センター 係》

市川大門学校給食センター食器洗浄機が老朽化したので買い替えを行い、更なる安心、安全な給食提供に努めます。

●財源内訳●

町 2,858.4 万円 (100 %)



現在使用されている食器洗浄機

◆主な経費

◇ 食器洗浄機購入費 2858.4 万円

○ 学校給食センター運営事業

1億7,023 万円

《担当： 教育総務 課 給食センター 係》

小中学校の児童・生徒などに毎日約1,600食を三珠、市川大門、六郷の3カ所の学校給食センターで調理して、10校に配送しています。

学校栄養士さんも各給食センターに配置されておりそれぞれの地域の食材を使った特色のあるおいしい給食を提供しています。

食材の購入費は給食費として保護者から口座振替で町に納めていただきます。

米飯給食は、週3回（月・水・金）で、パン給食は週2回（火・木）です。

●財源内訳●

町 9,542.3 万円 (56 %)

他【 学校給食費負担金 】

7,480.7 万円 (44 %)

◆主な経費

◇ 人件費（職員・臨時職員など） 6,690.4 万円
◇ 給食材料の購入費 7,818.6 万円
◇ 給食施設・設備の保守などの管理費 2,514 万円



●●●国際交流の推進●●●

○ 市川三郷町国際交流協会運営補助

35 万円

《担当： 教育総務 課 総務施設 係》

本町と姉妹都市を締結している、アメリカ合衆国アイオワ州マスカティーン市とは、町国際交流協会が主となり、ホームステイなどを通じ交流をしています。

協会では、マスカティーン市との交流のほか、町内3カ所で、小中学生以上を対象に実施している英会話教室、国際交流啓発活動としての基調講演会を行っています。

今年度はマスカティーン市から友好訪問団が来町し、ホームステイなどを通じて異文化交流が行なわれます。

これら協会の国際交流推進活動に対する運営の補助をいたします。

●財源内訳●

町 35 万円 (100 %)

◆主な経費

◇ 協会運営補助金 35 万円



来日の際に行った書道体験

●●●地域間交流の推進●●●

○ ふるさと創生事業

650 万円

《担当： 企画 課 企画政策 係》

豊かな資源に恵まれた郷土に多くの来訪者を招き、歴史や文化の伝統を伝え、豊かな自然の魅力を発信します。

四季をとおして町の賑わいを醸し出します。

◆主な経費

◇ ぼたんの花祭り実行委員会補助金	150 万円
◇ ふるさと夏祭り実行委員会補助金	300 万円
◇ ふるさと秋祭り実行委員会補助金	150 万円
◇ ふるさと冬祭り実行委員会補助金	50 万円

●財源内訳●

町 650 万円 (100 %)



ふるさと秋祭り「六郷の里秋まつり」の様子

●●●文化・芸術の振興●●●

○ 文化財の調査と保護

376.6 万円

《担当： 生涯学習 課 学術文化 係》

町の貴重な財産である、建造物、民俗資料、古文書、遺跡、伝統芸能、伝統技術、天然記念物などの文化財を調査し、保護を図ります。

●財源内訳●

県	231 万円 (61 %)
町	145.6 万円 (39 %)

◆主な経費

◇ 文化財保護団体補助金	32.9 万円	◇ 文化財調査	85 万円
◇ 文化財保守管理	251.4 万円	◇ その他	7.3 万円

●●●生涯学習の充実●●●

○ 放課後子どもプラン推進事業

139.3 万円

《担当： 生涯学習 課 生涯学習 係》

平成17年より『楽しい教室』の愛称で開催されています。行政・学校・放課後児童クラブや社会教育・児童福祉関係者・地域住民とが連携して、子ども達の勉強やスポーツ、文化活動と一緒にやる事業です。

●財源内訳●

国	46.4 万円 (33 %)
県	46.4 万円 (33 %)
町	46.5 万円 (34 %)



楽しい教室（クッキング教室）の様子

◆主な経費

◇ コーディネーター謝金	97.4 万円
◇ その他経費	41.9 万円

○ 生涯学習講座

33 万円

《担当： 生涯学習 課 生涯学習 係》

市川アカデミー講座は、気軽に行く講座として長年実施している事業であり、歴史・行政・家庭教育・医学など様々な分野にわたり、専門の講師を招き開催します。

パソコン教室は、初級コース、ワードコース及びエクセルコースに分けて町民を対象に開催します。

レディース講座は、町内の女性を対象にネイルアート・フラワーアレンジメント・着付け教室などの講座を開催します。

●財源内訳●

町	33 万円 (100 %)
---	-----------------



レディース講座（着付け教室）の様子

◆主な経費

◇ 市川アカデミー講座	13 万円
◇ パソコン教室	15 万円
◇ レディース講座	5 万円

○ 公民館管理事業

2,637.3 万円

《担当： 生涯学習 課 生涯学習 係》

町民に学習の場を提供するために中央公民館及び地区公民館の維持管理を行う事業であります。

●財源内訳●

町	2,637.3 万円 (100 %)
---	----------------------

◆主な経費

◇ 人件費	304.1 万円	◇ 施設保守管理委託料	517.5 万円
◇ 燃料費・光熱水費	1,352.8 万円	◇ 使用料及び賃借料	224.8 万円
◇ 修繕費	162.7 万円	◇ その他	22.7 万円
◇ 電話代等	52.7 万円		



『ことばの森』教室(仮称)

17.8 万円

《担当： 生涯学習 課 生涯学習 係》

地域の大人が子どもたちを育てる機会として、また子ども達の国語力を向上させることを目的に、退職教員らによる作文教室を実施します。

教員時代に培ったノウハウを生かし、作文の指導をとおして、子どもたちに日本語の美しさを再確認させ、また交流を深めます。

(対象：小学校5年生から中学校3年生)

●財源内訳●

町 17.8 万円 (100 %)



◆主な経費

◇ 学習指導者等謝礼	15.8 万円
◇ その他	2 万円

○ 市川三郷町立図書館事業

2,130.6 万円

《担当： 生涯学習 課 図書館 係》

図書館は学習の場、情報提供の場として生活のあらゆる分野で活用されています。

本館・三珠分館・六郷分館のネットワークにより、相互の貸出・返却・予約がどの館でもできるようになっています。

今年度からは、親子のふれあいの大切さ、絵本の楽しさを知ってもらうことを目的として、4カ月健診のときに絵本をプレゼントするブックスタート事業を行っています。

●財源内訳●

町 2,130.6 万円 (100 %)

◆主な経費

◇ 図書購入費	580 万円
◇ 人件費	992.7 万円
◇ 図書館システム保守管理	173.3 万円
◇ 消耗品費	160.1 万円
◇ ブックスタート用絵本購入費	19.5 万円
◇ 各種イベント事業	12 万円
◇ 光熱費	34.9 万円
◇ その他	158.1 万円



冬のおはなし会「かるたとり」の様子

●●●生涯スポーツの振興●●●

○ スポーツ教室などの開催

24 万円

《担当： 生涯学習 課 生涯スポーツ 係》

軽スポーツなどを通して町民の相互交流を深めるとともに、年齢や性別を問わず誰でも気軽に楽しむ中で健康なからだをつくるのが目的です。

○ソフトバレーボール大会

少人数で気楽に出来るスポーツとして、第5回大会を実施し生涯スポーツとしての定着に努めます。

○軽スポーツ教室

体育指導委員が軽スポーツを取得し、町民に新しい種目を普及させる。

○体力測定

自己の体力を測定し、健康管理や体力の維持向上を学びます。

◆主な経費

◇ スポーツ教室などの開催

24 万円

(ソフトバレーボール大会・軽スポーツ教室・体力測定等)

●財源内訳●

町 24 万円 (%)



町民ソフトバレーボール大会の様子

○ スポーツ団体への支援

493 万円

《担当： 生涯学習 課 生涯スポーツ 係》

町のスポーツ活動をより一層活発にするため、体育協会を通じて運営費などの一部を助成します。

体育協会では、同協会に加盟する団体への支援、各種大会企画、運営や参加、選手や指導者の育成などの活動を行います。

●財源内訳●

町 493 万円 (100 %)

◆主な経費

◇ 体育協会への補助金

493 万円

○ 富士川駅伝競走大会

5 万円

《担当： 生涯学習 課 生涯スポーツ 係》

歴史と伝統に育まれた富士川駅伝競走大会は、地域の活性化を目的とし、スポーツの振興と文化の向上を目指し、県内各地から参加をいただき開催されます。

県内でも歴史と距離が長い大会で、関係各位の協力のもと、今年度で第61回大会を迎えます。

●財源内訳●

町 5 万円 (100 %)

◆主な経費

◇ 第61回富士川駅伝競走大会開催の負担金

5 万円



昨年度はコースの見直しもありみたまの湯からのスタートとなりました

●●●生涯スポーツの振興●●●

○ 社会体育施設管理

2,830 万円

《担当： 生涯学習 課 生涯スポーツ 係》

社会体育施設（グラウンド、体育館、武道館、プールなど）を利用する皆さんが気持ちよくスポーツを楽しむことが出来るように、除草や清掃など施設の維持・管理を行います。

社会体育施設は、健康づくり、仲間づくり、生きがいづくりのために利用されています。

●財源内訳●

町 2,830 万円 (100 %)

◆主な経費

◇ 消耗品等	49 万円
◇ 光熱水費	1,265 万円
◇ 修繕費等	625 万円
◇ 施設保守管理委託料等	865 万円
◇ 使用料等	11 万円
◇ 原材料費	15 万円



『市川大門総合グラウンド』町民の様々なイベントに利用されています

○ 研修会、講習会の参加

31 万円

《担当： 生涯学習 課 生涯スポーツ 係》

生涯スポーツの環境整備とスポーツ指導者の育成を図るため、会議や研修などに参加します。
また、体育指導委員を対象に研修スポーツ大会が開催されます。

●財源内訳●

町 31 万円 (100 %)

◆主な経費

◇ 県体育指導委員研修会等参加	20 万円
◇ 県体育指導委員研修スポーツ大会参加	3 万円
◇ 関東体育指導委員研究大会参加(埼玉県)	8 万円



○ 県スポーツレクリエーション祭の参加

24 万円

《担当： 生涯学習 課 生涯スポーツ 係》

町民が気軽に参加し、スポーツレクリエーションを楽しみ交流を深め、生涯スポーツの振興を図ることを目的とし今年度は5月23日から開催されます。

●財源内訳●

町 24 万円 (100 %)

◆主な経費

◇ 県スポーツレクリエーション祭参加	24 万円
--------------------	-------



Ⅱ 暮らしやすいまち

1 健やかでやすらぎに満ちたまちづくり

- ◇ 子育て環境の充実
- ◇ 健康づくり
- ◇ 医療・救急医療の充実
- ◇ 介護サービス・予防の充実
- ◇ 福祉対策の充実

2 誰もが住みたくなるまちづくり

- ◇ 生活環境（生活道路・公園等）の整備
- ◇ 上下水道の整備・充実
- ◇ 防災体制の充実
- ◇ 交通安全・防犯対策の推進
- ◇ 定住化の推進
- ◇ 情報化の推進

3 公平で効率の良いまちづくり

- ◇ 男女共同参画の推進
- ◇ 行財政改革の推進

○ 子育て支援医療費助成金支給事業

4,618.6 万円

《担当: いきいき健康 課 子育て支援 係》

受給者証の交付を受けたお子さんが、県内の医療機関へ入院・通院等をした場合、受給者証と健康保険証を提示すると保険診療分の医療費は、無料となります。一部窓口無料にならない場合がありますが、その場合は翌月以降申請書に領収書か医療機関の証明を添付し、提出していただき、口座振込により助成します。

対象者は出生の日から満15歳に達する年の最初の3月31日までで、受給者証の申請をしない方は、助成が受けられません。

助成を受けるには申請手続きが必要になります。出生届や転入の際、いきいき健康課にお問い合わせ下さい。

●財源内訳●

県	931.6 万円 (20.1 %)
町	3,686.9 万円 (79.8 %)
他【国保高額医療償還分】	0.1 万円 (0.1 %)

◆主な経費

◇ 子育て支援医療費の助成	4,385.8 万円
◇ 審査支払手数料	226.9 万円
◇ その他事務費	5.9 万円



こども手当支給事業

2億5,804 万円

《担当: いきいき健康 課 子育て支援 係》

児童手当制度に変わり、平成22年4月から中学3年生までの児童を持つ保護者に児童1人あたり月額13,000円を支給する子ども手当制度が新たに始まります。

●財源内訳●

国	2億499.9 万円 (79 %)
県	2,651.9 万円 (10 %)
町	2,652.2 万円 (11 %)

◆主な経費

◇ 子ども手当支給費	2億5,740 万円
◇ 事務費	64 万円



ヒブワクチン接種助成事業

61.5 万円

《担当: いきいき健康 課 子育て支援 係》

Hib(ヒブ) ワクチンは、子どもに髄膜炎などの重症な感染症を引き起こすインフルエンザb型による感染症を予防するためのワクチンです。

任意の予防接種に位置づけられているため、接種費用は自費となりますが、4月から接種費用の一部(3,000円)を接種回数ごとに助成します。

●財源内訳●

町	61.5 万円 (100 %)
---	-------------------

◆主な経費

◇ ヒブワクチン接種助成費	61.5 万円
---------------	---------

●●●子育て環境の充実●●●

○ 不妊治療費助成事業

100 万円

《担当： いきいき健康 課 子育て支援 係》

不妊症で悩む夫婦の経済的負担を軽減する事を目的として、不妊症の治療に要する費用の一部を助成します。

国内の医療機関において不妊症と診断され、その治療を受けている夫婦で、1年以上市川三郷町に住所を有し、医療保険各法の規定による被保険者または、被扶養者であり、町税などを滞納していない方に助成します。

助成額は自己負担額の1/2とし、20万円を限度に通算5年間で、助成回数は1会計年度（4月から翌3月）当たり1回となります。

●財源内訳●

町 100 万円 (100 %)

◆主な経費

◇ 不妊治療費助成金 100 万円

○ ひとり親家庭医療費助成事業

740 万円

《担当： いきいき健康 課 子育て支援 係》

ひとり親（母子家庭、父子家庭）家庭の父母の所得税が非課税で、かつ、ひとり親等の扶養義務者の所得が制限内である、その親や18歳未満の児童で受給者証の交付を受けた方が、県内の医療機関へ入院・通院等をした場合、受給者証と健康保険証を提示すると保険診療分の医療費は、無料となります。

一部窓口無料にならない場合がありますが、その場合は翌月以降申請書に領収書か医療機関の証明を添付し、提出後、口座振込により助成します。

いきいき健康課にお問い合わせ下さい。

●財源内訳●

県	397.6 万円 (53.7 %)
町	342.3 万円 (46.2 %)
他【国保高額療養費償還分】	0.1 万円 (0.1 %)

◆主な経費

◇ ひとり親家庭医療費助成	702.5 万円
◇ 審査支払手数料	30.2 万円
◇ その他事務費	7.3 万円

○ 乳幼児健康診査事業

288.4 万円

《担当： いきいき健康 課 子育て支援 係》

乳児期から就学前までのお子さんの健康診断を行います。1歳までの乳児は4回、その後は1歳半、3歳、5歳児に実施します。2歳児は歯科のみとなります。1歳半の健診からは通知と問診表を個別郵送します。

病気や発育の早期発見、早期対応にお役立て下さい。

◆主な経費

◇ 医師、保健師、看護師謝金	260.6 万円
◇ その他事務費	27.8 万円

●財源内訳●

町 288.4 万円 (100 %)



乳幼児健診

○ 母子手帳の交付と母親学級事業

27.9 万円

《担当: いきいき健康 課 子育て支援 係》

母子手帳は、月に3回日を決めて、町内3カ所で交付します。その際の「フレッシュママ教室」で、妊娠中の注意や各種制度、サービス等の説明をしています。お急ぎの場合は、対応しますのでいきいき健康課に問い合わせをして下さい。

母親学級は年間3クールで実施します。妊婦さん同士仲間作りができ、助産師の指導が受けられ出産への心構えを学ぶことができます。

●財源内訳●

町 27.9 万円 (100 %)

◆主な経費

◇ 母子手帳代	5.6 万円
◇ 助産師謝金	14 万円
◇ その他事務費	8.3 万円

○ 予防接種事業

1,230.2 万円

《担当: いきいき健康 課 子育て支援 係》

乳幼児の予防接種は、個別接種と集団接種（ポリオ）があり、集団接種（ポリオ）以外は、町内またはかかりつけの医療機関で、接種をしてもらうように委託しています。

集団接種は日が決まっています。H20年度から5年間、麻疹・風疹の2種混合が中学1年生と、18歳（高校3年）の時期に、接種することになりました。

対象者には個別の通知をしますので早めに受けましょう。個別接種は決められた標準接種期間に予防接種台帳と母子手帳と保険証を持参して受けましょう。わからないことなど係に相談して下さい。

●財源内訳●

町 1,230.2 万円 (100 %)

◆主な経費

◇ 乳幼児予防接種・個別接種委託料	1,195.2 万円
◇ 集団接種医師・看護師謝金	20.8 万円
◇ 医薬材料費	14.2 万円

○ 放課後児童健全育成事業

2,673.8 万円

《担当: いきいき健康 課 子育て支援 係》

保護者が就労等により、家庭において適切な保護を受けることができない児童（主に小学校3年生まで）に対し、学校の授業終了後に、児童館や公民館等の施設を利用し、遊びや生活の場を与えて保護者が迎えに来るまで児童を預かる事業です。

町内6つの小学校に対して、8カ所の放課後児童クラブを設置しています。

●財源内訳●

県	1,287.9 万円 (48.2 %)
町	1,359.9 万円 (50.8 %)
他【延長保育利用料】	26 万円 (1 %)

◆主な経費

◇ 指導員賃金など	2,382.1 万円
◇ 施設維持費	197.5 万円
◇ その他事務費	94.2 万円



●●●子育て環境の充実●●●

○ 地域子育て支援センター事業

511.6 万円

《担当： いきいき健康 課 子育て支援 係》

三珠児童館、富士見保育所2階、市川大門町民会館1階児童室、六郷ふれあいセンターの町内4カ所で主に乳幼児の子育て中の親子が集まり、子どもを遊ばせながら育児に関する情報交換、育児相談、また毎月様々なイベントを実施して、子育てを楽しくできる支援を行っています。

◆主な経費

- ◇ 指導員賃金など 336 万円
- ◇ イベント、講座講師謝金等運営費 175.6 万円

●財源内訳●

県	228.4 万円 (45 %)
町	283.2 万円 (55 %)



○ 次世代育成支援地域対策事業

253.3 万円

《担当： いきいき健康 課 子育て支援 係》

平成15年7月に次世代育成支援対策推進法が制定されたのに伴い、本町でも次世代育成支援地域行動計画を策定しました。

平成22年度から新たに後期5カ年行動計画が始まります。計画の柱には保育園の延長保育事業、育児支援家庭訪問事業等が盛り込まれています。また、ファミリーサポート事業も実施し、子育て環境の充実に努め、安心して子どもを産み育てられる町をつくりまします。

◆主な経費

- ◇ 育児支援家庭訪問事業 18 万円
- ◇ ファミリーサポート事業 164.3 万円
- ◇ その他 71 万円

●財源内訳●

国	117.1 万円 (46 %)
町	136.2 万円 (54 %)



○ 子育て祝い金

270 万円

《担当： いきいき健康 課 子育て支援 係》

町の子育て支援策の一環としての事業で、お子さんが小学校入学時の祝い金として、1人2万円を支給をする制度です。平成22年度は135人を見越しています。

各小学校に入学後、各学校を通してお子さんに申請書を配布いたします。申請手続きをしていただきお受け取り下さい。

◆主な経費

- ◇ 祝い金 270 万円

●財源内訳●

町	270 万円 (100 %)
---	------------------



○ 妊婦一般健康診査費助成事業

819 万円

《担当： いきいき健康 課 子育て支援 係》

母子手帳の交付を受けた妊婦さんに、出産までの妊婦一般健康診査14回分の費用を6,000円を上限に助成する事業です。

母子手帳の交付を受ける際に、妊婦一般健康診査受診票を14回分お渡しいたします。6,000円を上限に病院の窓口で助成金を差し引いた額が自己負担額となります。

転入された場合は、転出した市町村で交付された受診票と交換いたしますので窓口でお尋ね下さい。

●財源内訳●

県	234 万円 (29 %)
町	585 万円 (71 %)



◆主な経費

◇ 医療機関検査委託料	807.8 万円
◇ 事務費	11.2 万円

○ 保育の実施及び保育所地域活動事業

3億5,460.5 万円

《担当： 保育 課 保育 係》

保護者が働いていたり、病気の状態にあるなどのために家庭において、十分保育することができない児童を家庭の保護者に代わって0歳から5歳までの乳幼児を保育しています。

町内には、町立6保育所と私立3保育園があり、保育にあたっては、通常保育のほか保護者のニーズに応え、延長保育(早朝・残留)や一時保育等なども実施しています。

保育所地域活動事業は、園児と祖父母、地域のお年寄りや小・中学生、高校生、就園前の在宅児童と入園児とのふれあい活動の事業を実施しています。

入所・入園は随時受付けておりますので希望する保育所、保育園に連絡し、お気軽にご相談下さい。

●財源内訳●

国	3,932.2 万円 (11 %)
県	1,692 万円 (5 %)
町	1億9,408.8 万円 (55 %)
他	【 保護者負担金・広域受託金 古屋振興基金繰入金 1億427.5 万円 (29 %)

◆主な経費

◇ 人件費(職員・臨時職員) など	1億7,779.2 万円
◇ 保育材料・賄材料等	2,253.4 万円
◇ 施設管理費(3保育所耐震診断費含む)	2,065.7 万円
◇ 町内私立保育園運営委託料・広域入所委託料	1億1,558.6 万円
◇ 延長保育・一時保育補助金	1,377.0 万円
◇ 通園バス運営費	382.1 万円
◇ 地域活動事業	44.5 万円



新 女性特有のがん検診推進事業 384.4 万円
《担当: いきいき健康 課 健康増進 係》

検診「無料クーポン券」を、子宮頸がん検診は、20・25・30・35・40歳に、乳がん検診は、40・45・50・55・60歳の女性に発行して受診を勧めます。

近年若い女性に子宮及び乳がんが増加しています。受診によりがんを早期発見、早期治療できます。また、健やかな生活を支援します。

◆主な経費

◇ 検査委託料	339.7 万円
◇ 検診手帳・クーポン券等作成料	19 万円
◇ その他事務費	25.7 万円

●財源内訳●

国	192.2 万円 (50 %)
町	192.2 万円 (50 %)

新 肺炎球菌ワクチン接種助成事業 304.1 万円
《担当: いきいき健康 課 健康増進 係》

肺炎球菌が原因となる肺炎などの感染症を予防するためのワクチン接種費用の一部(3,000円)を、65歳以上の町民に助成します。

1回の接種で約5年間は効果が続き、肺炎の重症化や肺炎による死亡の減少が期待でき、5年以降の再接種も可能になりました。年間を通じて、町内7医療機関で接種を受けることができます。

◆主な経費

◇ 接種費用助成金	304.1 万円
-----------	----------

●財源内訳●

町	304.1 万円 (100 %)
---	--------------------

○ 各種がん検診事業 3,816.1 万円
《担当: いきいき健康 課 健康増進 係》

がんは早期発見・早期治療が第一です。健康寿命の延伸及び早世予防等を目的に、胃、子宮、乳、肺、大腸、肝等の各がん検診が、最寄の地区で気軽に受診できます。

◆主な経費

◇ 検査機関への委託金	3,706.5 万円
◇ その他事務費	109.6 万円

●財源内訳●

県	22.7 万円 (1 %)
町	2,959 万円 (77 %)
他【受診者負担・JA負担】	834.4 万円 (22 %)

○ 結核検診事業 230.2 万円
《担当: いきいき健康 課 健康増進 係》

65歳以上の町民を対象に結核予防を目的に、胸部レントゲン検査を行ないます。

◆主な経費

◇ 検査機関への委託	189 万円
◇ その他事務費	41.2 万円

●財源内訳●

町	230.2 万円 (100 %)
---	--------------------

○ 人間ドック事業

888.2 万円

《担当： いきいき健康 課 健康増進 係》

35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳の節目年齢の町民を対象に、人間ドックを実施します。

◆主な経費

◇ 検査機関への委託料	886.1 万円
◇ その他事務費	2.1 万円

●財源内訳●

町	545.8 万円 (61 %)
他【 受診者負担金、各保険者負担金 】	342.4 万円 (39 %)

○ 各健康教室（いきいき・はつらつ貯筋教室、メタボリック予防教室他）

129.4 万円

《担当： いきいき健康 課 健康増進 係》

いきいき・はつらつ貯筋教室は、高齢になっても自立して生活が送れるよう、筋力の貯金（筋）を目的に、いつでもどこでもできる簡単な体操をします。

メタボリック予防教室や健康料理教室等では、生活習慣の見直しをしながら健康づくり・病気の予防に取り組んでいます。

◆主な経費

◇ 講師、運動指導士謝金	95.2 万円
◇ パンフレット他事務費	34.2 万円

●財源内訳●

町	150.4 万円 (81 %)
他【 参加者個人負担金 】	24 万円 (19 %)

○ ニードスポーツセンターの管理運営

2,881 万円

《担当： いきいき健康 課 健康増進 係》

当センターはオープンして5年目となり、ジムには県内では唯一の最新のトレーニングマシンを備えています。昨年センターに管理栄養士を配置し、栄養面の指導を併せて行い、町民の体力づくり・健康増進のために利用されています。

◆主な経費

◇ 指導員、受付事務委託費	1,751 万円
◇ その他維持・管理経費	1,130 万円

●財源内訳●

町	2,012 万円 (70 %)
他【 施設使用料等 】	869 万円 (30 %)

○ 六郷の里（つむぎの湯・いきいきセンター）管理事業

5,886.3 万円

《担当： いきいき健康 課 健康増進 係》

町民の健康増進と地域の活性化を目的とした施設である六郷の里（つむぎの湯・いきいきセンター）の管理事業です。

◆主な経費

◇ 燃料・光熱水費	2,217.9 万円
◇ 受付・清掃・機械保守等施設維持管理費	1,739.9 万円
◇ 温泉水中ポンプオーバーホール	776.8 万円
◇ その他維持・管理経費	1,151.7 万円

●財源内訳●

町	3,540.1 万円 (60 %)
他【 入湯料・受託販売手数料等 】	2,346.2 万円 (40 %)

○ 老人医療費助成金支給事業

675.8 万円

《担当： 町民 課 国保老健 係》

非課税世帯に属する68歳と69歳の方の医療費負担を軽減するための事業です。

該当する方には町からお知らせし、申請の後、受給者証を発行します。

◆主な経費

◇ 老人医療助成費	644.4 万円
◇ 審査支払手数料	31.4 万円

●財源内訳●

県	337.9 万円 (50 %)
町	337.9 万円 (50 %)



○ 国民健康保険事業

18億5,436.2 万円

《担当： 町民 課 国保老健 係》

国民健康保険は、地域保険の中核として町が運営する医療保険制度です。

国民健康保険では、加入者の皆さんが病気やケガをしたときにかかった医療費の負担をするほか、高額療養費や出産育児一時金の支給など各種保険給付を行います。

国民健康保険事業は、加入者の皆さんに納めていただく保険税や国、県支出金などを財源とし、特別会計で運営しています。

◆主な経費

◇ 保険給付費	12億325.4 万円
◇ 共同事業拠出金	2億3,755 万円
◇ 後期高齢者支援金	2億3,465.9 万円
◇ 介護納付金	8,766.6 万円
◇ 保健事業費	2,539 万円
◇ 総務費など	6,584.3 万円

●財源内訳●

国	4億8,917.3 万円 (26 %)
県	9,850.5 万円 (5 %)
町	8,801.1 万円 (5 %)
他	【 国民健康保険税、その他交付金など 】
	11億7,867.3 万円 (64 %)



○ 後期高齢者医療事業

1億7,976.1 万円

《担当： 町民 課 国保老健 係》

75歳以上（障害要件の65歳以上含む）の方々を対象にした医療保険制度で、対象者全員が加入します。

制度の運営は山梨県後期高齢者医療広域連合が行いますが、手続きや各種ご相談は役場窓口でお受けします。

◆主な経費

◇ 後期高齢者医療広域連合納付金	1億7,507.1 万円
◇ 一般管理費	469 万円

●財源内訳●

町	6,380.5 万円 (35 %)
他	【 保険料、保険基金安定繰入金など 】
	1億1,595.6 万円 (65 %)



●●●医療・救急医療の充実●●●

○ 国民健康保険直営診療所運営事業

8,953.3 万円

《担当： 町民 課 国保老健 係》

国保診療所は、地域医療の充実を期するため、地域のニーズに即したサービスを続けています。

診療科目は内科及び整形外科です。

国保診療所は、診療報酬収入や患者さんの窓口負担金などを財源に特別会計によって運営されています。

◆主な経費

◇ 施設管理費	5,491.6 万円
◇ 医療用機械器具費	392.2 万円
◇ 医療用消耗機材費	233.6 万円
◇ 医薬品衛生材料費	2,835.9 万円

●財源内訳●

町	3,275 万円 (37 %)
他【診療報酬収入など】	5,678.3 万円 (63 %)



国保診療所外観

●●●介護サービス・予防の充実●●●

○ 介護保険事業

16億9,340.3 万円

《担当： 福祉支援 課 介護 係》

介護保険は、介護が必要な方が住みなれた地域で安心して生活できるように保健医療サービスと福祉サービスを行なうとともに、介護が必要とならないように普段から介護予防に心がける事業を併せて実施しています。

◆主な経費

◇ 介護給付費	15億9,431.4 万円
◇ 包括支援事業(介護予防事業は別途記載)	4,767.4 万円
◇ その他	5,141.5 万円

●財源内訳●

国	4億6,055.9 万円 (27 %)
県	2億748.1 万円 (12 %)
町	2億6,887.7 万円 (16 %)
他【介護保険料、その他】	7億5,648.6 万円 (45 %)

○ 社会福祉法人等による利用者負担軽減事業

224 万円

《担当： 福祉支援 課 介護 係》

低所得者のための介護保険サービス利用者負担額の軽減制度。本来の負担割合である10%の1/4を軽減。

◆主な経費

◇ 社会福祉法人等による利用者負担軽減事業	224 万円
-----------------------	--------

●財源内訳●

県	168 万円 (75 %)
町	56 万円 (25 %)

●●●介護サービス・予防の充実●●●

○ 配食サービス事業

887.7 万円

《担当： 福祉支援 課 介護 係》

一人暮らしの高齢者、高齢者だけの世帯及び障害者で、食事を調理することが困難な方で、利用負担は町民税非課税世帯で本人年金収入等が80万円以下の65歳以上の高齢者は一食250円・その以外の方は一食350円です。

◆主な経費

◇ 運営委託料	18.1 万円
◇ 調理・配達委託料	869.6 万円

●財源内訳●

町	584.1 万円 (65 %)
他【利用者負担金	】
	303.6 万円 (34 %)

○ 外出支援サービス事業

274 万円

《担当： 福祉支援 課 介護 係》

一般の交通機関を利用することが困難な方のうち、寝たきり又は車イス利用の方で、自宅から町内の医療機関(病院、診療所)及び福祉施設への送迎・リフト車を使わなければ外出できない方を送迎します。片道200円負担です。

◆主な経費

◇ 運営委託料	274 万円
---------	--------

●財源内訳●

町	266.1 万円 (97 %)
他【利用者負担金	】
	7.9 万円 (3 %)

○ 高齢者生きがい活動支援通所事業

976.9 万円

《担当： 福祉支援 課 介護 係》

日常生活訓練や趣味活動等各種サービスを提供し、介護が必要な状態にならないように予防する自立高齢者のデイサービス事業。市川地区1回400円/三珠地区1回200円/六郷地区1回350円で、各地区食事は別に負担いただきます。

◆主な経費

◇ 運営委託料(三珠地区)	103.8 万円
◇ 運営委託料(市川地区)/保守点検委託料	573.1 万円
◇ 運営委託料(六郷地区)	300 万円

●財源内訳●

町	877 万円 (90 %)
他【利用者負担金	】
	99.9 万円 (10 %)

○ 軽度生活援助事業

35.1 万円

《担当： 福祉支援 課 介護 係》

町民税非課税世帯で一人暮らしの高齢者または高齢者・障害者世帯でシルバー人材センターを活用し、必要な人材を派遣する事業。シルバー人材センター利用料金の1割が自己負担。ただし、同利用者は当該年度内に2回まで利用可能です。その他経費、材料費は別途実費自己負担となります。

◆主な経費

◇ 委託料	35.1 万円
-------	---------

●財源内訳●

町	31.6 万円 (90 %)
他【利用者負担金	】
	3.5 万円 (10 %)

●●●介護サービス・予防の充実●●●

○ 訪問理容・美容サービス事業

4.5 万円

《担当： 福祉支援 課 介護 係》

寝たきり等で理髪店等に行けない方が理容師、美容師の訪問により理容・美容を受けたとき、その代金の一部を補助する事業。

町民税非課税世帯で寝たきり又は歩行困難な方に対して、一回1,500円、年3回の助成を行うものです。

◆主な経費

◇ 訪問理美容報償費 4.5 万円

●財源内訳●

町 4.5 万円 (100 %)

○ 家族介護用品の支給事業

75 万円

《担当： 福祉支援 課 介護 係》

要介護度3・4・5の要介護者を在宅で介護している町民税非課税世帯の介護者に対して、家族介護用品(おむつ等)を補助します。

◆主な経費

◇ 運営委託料 75 万円

●財源内訳●

町 75 万円 (100 %)

○ 緊急通報体制等整備事業 (ふれあいペンダント)

296.2 万円

《担当： 福祉支援 課 介護 係》

一人暮らしの高齢者が急病や事故など緊急に助けが必要なとき、ペンダント又は本体のボタンを押すことで24時間体制の消防署が対応し、登録した近所の協力員等が駆けつけるシステムです。

◆主な経費

◇ 運営委託料 296.2 万円

●財源内訳●

町 296.2 万円 (100 %)

○ 特定高齢者施策運動器の機能向上事業

800 万円

《担当： 福祉支援 課 包括支援 係》

特定高齢者と決定された65歳以上の高齢者の方を対象に筋力を向上させ、寝たきり等を予防して自宅で生き生きとした生活を営むことができることが目的です。

市川三郷町立病院に委託、週2回、3カ月で1クール。

◆主な経費

◇ 委託料 800 万円

●財源内訳●

国	200 万円 (	25 %)
県	100 万円 (	13 %)
町	100 万円 (	12 %)
他【介護保険料 その他】	400 万円 (	50 %)

●●●介護サービス・予防の充実●●●

○ 特定高齢者予防事業・生活機能評価

393.5 万円

《担当： 福祉支援 課 包括支援 係》

65歳以上の特定高齢者を発見し介護予防事業を実施するため、生活機能評価を実施します。また、特定高齢者に対して口腔機能向上、認知症予防事業を行います。

◆主な経費

◇ 委託料	297.9 万円
◇ 役務費、報償費等	95.6 万円

●財源内訳●

国	98.3 万円 (25 %)
県	49.1 万円 (12.5 %)
町	49.1 万円 (12.5 %)
他【介護保険料等	
	197 万円 (50 %)

○ 地域包括支援センター運営事業（地域支援事業分）

3,350 万円

《担当： 福祉支援 課 包括支援 係》

高齢者が住み慣れた地域で、安心して生活するために、介護サービス等が状態に応じて切れ目無く提供され、高齢者の生活を支える総合機関として地域包括支援センターが設置されています。（本町は福祉支援課内に直営）

◆主な経費

◇ 報酬、賃金、人件費、使用料、需用費等	3,350 万円
----------------------	----------

●財源内訳●

国	1,340 万円 (40 %)
県	670 万円 (20 %)
町	670 万円 (20 %)
他【介護保険料等	
	670 万円 (20 %)

○ 介護予防支援計画作成（予防ケアプラン）

449.7 万円

《担当： 福祉支援 課 包括支援 係》

介護認定者のうち要支援1及び2に認定された方の介護予防支援計画（予防ケアプラン）を作成します。プランは委託し、地域包括支援センターではプランと評価の適正について点検確認をしています。

◆主な経費

◇ 介護予防支援計画作成委託料	449.7 万円
-----------------	----------

●財源内訳●

他【介護報酬他	
	449.7 万円 (100 %)

○ 高齢者の機能維持事業

400 万円

《担当： 福祉支援 課 包括支援 係》

要介護状態となるおそれの高い高齢者のための運動器の機能向上事業を終了した方及び身体機能が低下している方を対象に悪化を早期に発見するため身体機能の維持教室を行います。（市川三郷町立病院委託）

◆主な経費

◇ 高齢者の機能維持事業委託料	400 万円
-----------------	--------

●財源内訳●

町	400 万円 (100 %)
---	------------------

●●●福祉対策の充実●●●



重度心身障害者往診交通費助成事業

120 万円

《担当： 福祉支援 課 福祉 係》

慢性的な疾病等により医療機関に定期的かつ長期的に往診を受ける必要のある重度心身障害者に対し、当該往診に要する交通費について助成を行います。

◆主な経費

◇ 重度心身障害者往診交通費助成事業 120 万円

●財源内訳●

町 120 万円 (100 %)

○ 自立支援給付

2億2,674.2 万円

《担当： 福祉支援 課 福祉 係》

障害者が地域や施設において自立した生活を営むための支援を行います。生活上又は療養上の必要な介護を行う「介護給付」と、身体的、社会的なりハビリや就労につながる支援を行う「訓練等給付」があります。

◆主な経費

◇ 介護給付費－旧法施設支援費(入所) 7,722.2 万円
◇ 介護給付費－旧法施設支援費(通所) 985.7 万円
◇ 介護給付費－生活介護 4,899.8 万円
◇ 他介護給付費、訓練等給付費 9,066.5 万円

●財源内訳●

国 1億1,337.1 万円 (50 %)
県 5,668.5 万円 (25 %)
町 5,668.6 万円 (25 %)

○ 地域生活支援事業

2,452.2 万円

《担当： 福祉支援 課 福祉 係》

自立支援給付とは別に、市町村の創意工夫により、利用者の状況に応じて柔軟に実施できる事業で、移動支援事業、日中一時支援事業などさまざまな事業を実施しています。

◆主な経費

◇ 日常生活用具給付等事業 397.1 万円
◇ 地域活動支援センター機能強化事業 1,300.3 万円
◇ 相談支援事業 320.7 万円
◇ 他地域生活支援事業 434.1 万円

●財源内訳●

国 661.8 万円 (27 %)
県 330.9 万円 (13 %)
町 1,459.5 万円 (%)

○ 補装具費の給付

432.7 万円

《担当： 福祉支援 課 福祉 係》

身体障害児者が日常生活や社会生活を向上させるため、身体機能を補う用具の交付や修理への助成を行います。(原則として1割が自己負担です。)

◆主な経費

◇ 身体障害児者補装具給付費 432.7 万円

●財源内訳●

国 216.3 万円 (50 %)
県 108.1 万円 (25 %)
町 108.3 万円 (25 %)

●●●福祉対策の充実●●●

○ 重度心身障害者医療費助成事業

1億757.5 万円

《担当： 福祉支援 課 福祉 係》

障害者の健康の増進と福祉の向上を図るため、重度心身障害者に対して、通院・入院に要した医療費の保険給付に係る個人負担分を助成します。

◆主な経費

◇ 重度心身障害者医療費助成費	1億560.3 万円
◇ レセプト審査手数料	197.2 万円

●財源内訳●

県	5,317.7 万円 (49 %)
町	4,153.4 万円 (39 %)
他【高額療養費】	1,286.4 万円 (12 %)

○ 自立支援医療（更生医療）の助成

2,249.5 万円

《担当： 福祉支援 課 福祉 係》

身体障害者手帳所持者を対象に、障害の軽減や機能回復に必要な医療費（人工透析・経皮的冠動脈形成術など）などの一部を助成します。

◆主な経費

◇ 更生医療給付費	2,240 万円
◇ レセプト審査手数料	9.5 万円

●財源内訳●

国	1,120 万円 (50 %)
県	560 万円 (25 %)
町	569.5 万円 (25 %)

○ 重度心身障害者等福祉タクシー利用料金助成事業

684.5 万円

《担当： 福祉支援 課 福祉 係》

心身に重度の障害のある方や高齢者が、通常の交通機関を利用することが困難なためタクシーを利用する場合にその一部を助成します。経済的負担の軽減により、生活の行動範囲を広げ、社会参加の促進を図っています。

●財源内訳●

県	53.8 万円 (8 %)
町	630.7 万円 (92 %)



◆主な経費

◇ 重度心身障害者等タクシー利用助成金	676.4 万円
◇ 利用券印刷代	8.1 万円

○ 心身障害者福祉手当給付事業

91.2 万円

《担当： 福祉支援 課 福祉 係》

心身障害者の福祉の向上を図ることを目的に、心身障害者を保護している方に対して福祉手当を月2,000円支給します。（市町村民税非課税世帯に限ります）

◆主な経費

◇ 心身障害者福祉手当給付事業	91.2 万円
-----------------	---------

●財源内訳●

町	91.2 万円 (100 %)
---	-------------------

●●●福祉対策の充実●●●

○ 心身障害児者一時養護サービス事業

129.6 万円

《担当： 福祉支援 課 福祉 係》

概ね65歳未満の心身障害児者の一時養護サービスの利用に対し、利用料の一部を助成することにより、障害児者を抱える家族の心身の負担の軽減を図ります。

◆主な経費

◇ 心身障害児者一時養護サービス利用料 129.6 万円

●財源内訳●

町 129.6 万円 (100 %)

○ 介助用自動車購入等助成事業

40 万円

《担当： 福祉支援 課 福祉 係》

車椅子等を使用する在宅の重度心身障害者及び寝たきり高齢者が、自動車をリフト付き等に改造する経費又は改造された自動車を新規に購入する経費を助成します。

●財源内訳●

県 20 万円 (50 %)
町 20 万円 (50 %)

◆主な経費

◇ 介助用自動車購入等助成費 40 万円



○ 難病患者等短期入所事業

40.2 万円

《担当： 福祉支援 課 福祉 係》

在宅療養が可能であると医師に判断された難病患者の介護が、一時的に居宅においてできなくなったとき、短期的に医療提供施設に入所させることができます。これにより家族の介護負担を軽減することができます。

◆主な経費

◇ 難病患者等短期入所事業費 40.2 万円

●財源内訳●

県 20 万円 (50 %)
町 20.2 万円 (50 %)

○ 米寿の祝い事業

82.4 万円

《担当： 福祉支援 課 福祉 係》

米寿の記念事業として、88歳を迎えた高齢者に記念写真と座布団を贈り長寿を祝福します。

●財源内訳●

町 82.4 万円 (100 %)

◆主な経費

◇ 座布団、写真等消耗品費 54.2 万円
◇ 写真現像代 28.2 万円



●●●福祉対策の充実●●●

○ 百歳の祝い事業

732 万円

《担当： 福祉支援 課 福祉 係》

百歳の誕生日を迎えた高齢者に、祝い金を贈り、長寿を祝福します。
また、百歳の誕生日の翌月から、百歳年金を支給します。

◆主な経費

◇ 百歳年金	432 万円
◇ 百歳祝い金	300 万円

●財源内訳●

町 732 万円 (100 %)

○ 敬老祝い金支給事業

199.6 万円

《担当： 福祉支援 課 福祉 係》

敬老の日を記念して高齢者に祝い金を支給します。

◆主な経費

◇ 敬老祝い金	198.7 万円
◇ 消耗品費	0.9 万円

●財源内訳●

町 199.6 万円 (100 %)

○ 敬老会運営費の助成

513.9 万円

《担当： 福祉支援 課 福祉 係》

敬老の日を記念して、社会福祉協議会、公民館、民生委員児童委員、区長会などが中心となり、75歳以上の高齢者を招待して敬老会を開催するための運営費の助成をしています。

◆主な経費

◇ 敬老会運営費補助金	513.3 万円
◇ 消耗品費	0.6 万円

●財源内訳●

町 513.9 万円 (100 %)



○ 寝たきり老人等介護慰労金支給事業

204 万円

《担当： 福祉支援 課 福祉 係》

寝たきり高齢者や認知症高齢者を介護している家族に慰労金を支給することで、介護の労苦に報いるとともに要介護者の在宅生活を支援しています。

◆主な経費

◇ 寝たきり老人等介護慰労金	204 万円
----------------	--------

●財源内訳●

町 204 万円 (100 %)



●●●福祉対策の充実●●●

○ 老人福祉施設措置事業（老人ホーム入所への助成）

5,035.4 万円

《担当： 福祉支援 課 福祉 係》

身体、精神または経済上の理由により、居家で養護を受けることが困難な65歳以上の高齢者を老人ホームに入所させ養護します。なお、入所者本人と扶養義務者は収入に応じて一部費用負担があります。

●財源内訳●

町	4,405.9 万円 (87 %)
他【利用者負担金】	629.5 万円 (13 %)

◆主な経費

◇ 老人福祉施設措置費	5,029 万円
◇ 入所判定委員報酬	6.4 万円

○ シルバーハウジング生活援助員派遣事業

130.3 万円

《担当： 福祉支援 課 福祉 係》

町営富士見団地内の緊急通報システム等を備えたシルバーハウジング（高齢者世話付き住宅）に居住する高齢者が自立して安全な生活ができるよう、ライフサポートアドバイザー（生活援助員）を派遣する事業で、社会福祉協議会へ業務委託して実施しています。

●財源内訳●

町	118.1 万円 (91 %)
他【利用者負担金】	12.2 万円 (9 %)

◆主な経費

◇ 生活援助員派遣事業委託料	92.4 万円
◇ 緊急通報システム監視業務委託料	16.3 万円
◇ 監視システム電話回線使用料等	21.6 万円



○ 老人クラブへの助成等

596.3 万円

《担当： 福祉支援 課 福祉 係》

概ね65歳以上の在宅高齢者が相互の親睦を図り、生き甲斐をもって豊かな老後を過ごすために老人クラブ連合会及び単位老人クラブへの助成を行っています。

また、高齢者友愛訪問事業等を老人クラブに委託して実施しています。

●財源内訳●

県	138.3 万円 (23 %)
町	458 万円 (77 %)

◆主な経費

◇ 老人クラブ補助金	596.3 万円
------------	----------

○ シルバー人材センターへの助成

415.2 万円

《担当： 福祉支援 課 福祉 係》

急速に進む高齢社会の中で、働く機会を得たい、社会に役立つ仕事をしたいという高齢者の希望に答えるため、高齢者が主体となった共助の組織であるシルバー人材センターに事業費の一部を助成しています。

●財源内訳●

町	415.2 万円 (100 %)
---	--------------------

◆主な経費

◇ シルバー人材センター負担金	415.2 万円
-----------------	----------

●●●生活環境（生活道路・公園等）の整備●●●

一部
新

地球環境保全事業

297.5 万円

《担当： 生活環境 課 環境衛生 係》

ごみを減らすため、地球温暖化を防止するため、身近でできることから始めましょう！

レジ袋をもらう事をやめ、繰り返し使えるマイバッグを使い環境への負荷を減らすこと。購入したマイバッグの費用を助成します。（補助上限額 1,000円）

可燃物となる生ごみの排出を減らすため、生ごみ処理機械の購入費用の一部を助成します。（補助上限額 25,000円）

住宅用太陽光発電システム機器を設置し、化石燃料を削減、環境への負荷を減らす為、設置者個人に奨励金を交付します。（奨励金上限額 120,000円）

●財源内訳●

町 297.5 万円 (100 %)

◆主な経費

◇ マイバック購入費補助金	3 万円
◇ 生ごみ処理機購入費補助金	40 万円
◇ 自然エネルギー有効利用促進奨励金	240 万円
◇ 第3回環境講演会講師料	12 万円
◇ その他経費	2.5 万円



一部
新

衛生（ごみ、し尿、火葬）事業

3億6,540 万円

《担当： 生活環境 課 環境衛生 係》

私たちが生活する上で必ず出てくるごみ・し尿・火葬の処理を行っているのがこの衛生事業です。また、ごみを資源として再生利用するため、リサイクルステーションの活用を推進します。

●財源内訳●

町 3億6,540 万円 (99 %)
他 【 有価物還元金・手数料 】
322.3 万円 (1 %)

◆主な経費

◇ ごみ収集運搬費	4,924.5 万円
◇ ごみ処理場・火葬場・し尿処理場運営費	3億1,288.8 万円
◇ 有価物還元事業（リサイクルの推進）	220.5 万円
◇ ごみステーション（集積所）設置費補助金	50 万円
◇ その他の経費	56.2 万円



●●●生活環境（生活道路・公園等）の整備●●●

一部
新

不法投棄監視・回収及びリサイクルステーション清掃事業 495.1 万円

《担当： 生活環境 課 環境衛生 係》

緊急雇用創出事業の一環として、離職者の新規就業者2名を町の臨時職員として採用し、町内の不法投棄監視・回収及びリサイクルステーションの整理・整頓・清掃作業を実施します。

賃金は、日額6,680円。就業期間は6カ月。特別賃金（賞与）年間30日。

●財源内訳●

県 495.1 万円 (100 %)



◆主な経費

◇ 緊急雇用創出事業費 495.1 万円

○ 衛生巡視事業

235.5 万円

《担当： 生活環境 課 環境衛生 係》

河川監視、廃棄物監視、不法投棄監視などを行う巡視員を設置し、次々と起こる問題の発見、対応を行っています。

●財源内訳●

町 235.5 万円 (100 %)



◆主な経費

◇ 巡視員賃金など 215.6 万円

◇ その他の経費 19.9 万円

○ 公害対策事業

56.1 万円

《担当： 生活環境 課 環境衛生 係》

河川、工場排水、地下水に異常があるか検査を行い環境保全に努めています。

●財源内訳●

町 56.1 万円 (100 %)



◆主な経費

◇ 水質検査委託料など 50.8 万円

◇ その他の経費 5.3 万円

●●●生活環境（生活道路・公園等）の整備●●●

○ 狂犬病予防及び犬猫保護対策事業

116.8 万円

《担当： 生活環境 課 環境衛生 係》

狂犬病はすべての哺乳類に感染するウィルス性の病気です。発病すると死亡率が100%に至ります。

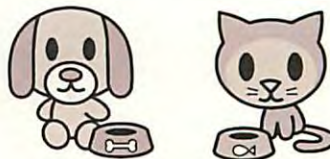
近隣の国では、たくさんの方が命を落としています。日本に入ってきてても食い止められるよう、予防接種をすることが大変重要です。犬猫の飼い主の責任も重大です。

◆主な経費

◇ 狂犬病予防及び犬猫保護対策費	17.0 万円
◇ 犬猫の避妊・去勢手術費補助金	99.8 万円

●財源内訳●

町	116.8 万円 (32 %)
他【手数料	79 万円 (68 %)



★ 新 橋梁長寿命化修繕計画策定事業

1,200 万円

《担当： 建設 課 公共土木 係》

この事業は、道路橋梁の長寿命化を図るため、調査を行い、修繕及び架替え等の計画を策定する事業です。

◆主な経費

◇ 委託費	1,200 万円
-------	----------

●財源内訳●

国	570 万円 (48 %)
町	630 万円 (52 %)

○ 生活関連道路の整備事業

2,740 万円

《担当： 建設 課 公共土木 係》

生活に密着した道路の安全性や利便性を向上するため、町道の改良や維持・修繕を行います。

◆主な経費

◇ 交通安全施設工事	440 万円
◇ 町道維持修繕工事	1,500 万円
◇ 防災工事	800 万円

●財源内訳●

町	1,320 万円 (48 %)
他	【合併特例事業債】
	1,420 万円 (52 %)

○ 町道の維持・管理事業

700 万円

《担当： 建設 課 公共土木 係》

町道の補修や管理を行います。傷んでいる道路の簡易な補修やカーブミラーの設置など日常の安全を確保するように努めます。

◆主な経費

◇ 作業員賃金	300 万円
◇ 機械使用料	150 万円
◇ 工事材料費	250 万円

●財源内訳●

町	700 万円 (100 %)
---	------------------

●●●生活環境（生活道路・公園等）の整備●●●

○ 河川の整備事業

1,300 万円

《担当： 建設 課 公共土木 係》

生活に密着した河川や水路の安全性や利便性を向上するため、河川の改良や維持・修繕を行います。

◆主な経費

◇ 工事費 1,300 万円

●財源内訳●

町	350 万円 (27 %)
他【合併特例事業債】	950 万円 (73 %)

○ 河川の維持・管理事業

250 万円

《担当： 建設 課 公共土木 係》

河川の補修や管理を行います。傷んでいる水路の簡易な補修など日常の安全を確保するように努めます。

◆主な経費

◇ 作業員賃金 100 万円
◇ 機械使用料 90 万円
◇ 工事材料費 60 万円

●財源内訳●

町	169 万円 (68 %)
他【富士川排水樋管操作業務委託金】	81 万円 (32 %)

○ 市川地区中央部まちづくり事業

3,230 万円

《担当： 建設 課 都市計画 係》

市川地区中央部の、住み続けられるまちを目指して～市川の歴史・文化・風景を活かしたまちづくりに取り組んでいます。

◆主な経費

◇ 設計委託料 150 万円
◇ 中央通り・蘆州の庭整備工事費等 2,980 万円
◇ 市川地区中央部まちづくり研究会補助金 100 万円

●財源内訳●

国	1,480 万円 (46 %)
町	1,750 万円 (54 %)

○ 狭あい道路拡幅整備事業

690 万円

《担当： 建設 課 都市計画 係》

都市計画区域内の狭あい道路（1.8m以上4.0m未満）を建築行為時などに道路の中心から2mの後退をお願いし、時間をかけて4mの道路に整備します。

◆主な経費

◇ 後退用地分筆作業等委託料 200 万円
◇ 後退部舗装等工事費 390 万円
◇ 後退部塀等撤去・新設費助成金 100 万円

●財源内訳●

国	100 万円 (14 %)
町	590 万円 (86 %)

●●●上下水道の整備・充実●●●

○ 上水道事業の運営及び施設整備

2億8,834.2 万円

《担当： 生活環境 課 上水道 係》

上水道事業運営経費

- (1) 水道事業費用 162,068千円
安定的に水道水を供給するための水源や排水施設の運営費用
- (2) 投資的経費 126,274千円
古い水道管の更新や配水施設の整備

○経費に比べ財源が不足しています。この不足額は、減価償却費等の留保資金及びこれまでの積立金を取り崩して賄っています。

◆主な経費

◇ 水源や浄水場の運転経費(ポンプ電気料、水質検査料)	2,319.8 万円
◇ 水道メーターの検針、料金徴収、施設維持保守費	506.4 万円
◇ 施設整備時に借り入れた元利償還金	6,287.1 万円
◇ 下水道工事等に伴う配水管等の布設替工事費	2,139.9 万円
◇ 下水道工事等に伴う配水管等の布設替工事設計委託	700 万円
◇ 水道メーターの購入経費等	103.3 万円
◇ 減価償却費	6,936.8 万円

●財源内訳●

他【水道料金、工事負担金等】
1億5,809.4 万円 (55 %)

○ 流域関連公共下水道事業

6億5,770.2 万円

《担当： 生活環境 課 下水道 係》

釜無川流域の三珠・市川大門地区の公共下水道に関する事業です。市民が安心して快適に暮らせるまちづくりのため、生活環境の保全と美しく良好な水環境実現のための下水道事業を推進します。

◆主な経費

◇ 下水道管渠布設工事費	7,920 万円
◇ 町道舗装本復旧工事費	1,510 万円
◇ 下水道管渠布設・舗装本復旧工事等設計委託料	2,000 万円
◇ 釜無川流域下水道施設建設及び維持管理負担金	8,744.2 万円
◇ 下水道工事に伴う水道管移設補償費	1,639.3 万円
◇ 下水道整備のための借入金及び利子の償還金	3億9,436.8 万円
◇ その他の経費	4,519.9 万円

●財源内訳●

国 4,525 万円 (7 %)
町 3億298.8 万円 (46 %)
町債 1億9,270 万円 (29 %)
他【使用料等】
1億1,676.4 万円 (18 %)

○ 特定環境保全公共下水道事業

2億3,989.1 万円

《担当： 生活環境 課 下水道 係》

六郷地区の公共下水道に関する事業です。市民が安心して快適に暮らせるまちづくりのため、生活環境の保全と美しく良好な水環境実現のための下水道事業を推進します。

◆主な経費

◇ 下水道管渠布設工事設計委託料	520 万円
◇ 下水道管渠維持管理費	1,119 万円
◇ 汚水処理施設維持管理費	2,855.9 万円
◇ 下水道整備のための借入金及び利子の償還金	1億8,705.1 万円
◇ その他の経費	789.1 万円

●財源内訳●

町 1億6,612.6 万円 (69 %)
町債 4,300 万円 (18 %)
他【使用料等】
3,076.5 万円 (13 %)

●●●上下水道の整備・充実●●●

○ 戸別浄化槽整備推進事業

632.7 万円

《担当： 生活環境 課 下水道 係》

公共下水道及び農業集落排水事業の認可区域以外の地域を対象に、町が合併浄化槽を設置し維持管理を行います。

◆主な経費

◇ 合併処理浄化槽維持管理費	440.8 万円
◇ 施設整備のための借入金及び利子の償還金	191.9 万円

●財源内訳●

町	288.8 万円 (46 %)
他【使用料等	343.9 万円 (54 %)

○ 農業集落排水事業

3,535.9 万円

《担当： 生活環境 課 下水道 係》

農業集落3地区（藤田、下芦川、高萩・埜・中山）に整備された農業集落排水施設の管渠及び処理場の維持管理を行います。

◆主な経費

◇ 下水道管渠維持管理費	159.8 万円
◇ 汚水処理施設維持管理費	403.9 万円
◇ 施設整備のための借入金及び利子の償還金	2,967.2 万円
◇ その他の経費	5 万円

●財源内訳●

町	2,018.1 万円 (57 %)
町債	1,400 万円 (40 %)
他【使用料等	117.8 万円 (3 %)

○ 簡易水道事業

1億8,994 万円

《担当： 生活環境 課 簡易水道 係》

簡易水道とは101人以上5,000人以下を給水人口とする水道のことです。

市川三郷町には、三珠地区の第一簡易水道、第二簡易水道及び下芦川簡易水道の3カ所、市川大門地区の山保簡易水道、八之尻・入簡易水道の2カ所、六郷地区の中央簡易水道、網倉・五八簡易水道及び岩下簡易水道の3カ所の、計8カ所の簡易水道があります。

町民のみなさまの安全な飲料水を供給するために、定期的な水質検査による監視と水道施設の維持管理を行うとともに老朽化した水道施設の改良をし、施設の充実を図ります。

◆主な経費

◇ 施設維持管理費等	7,067 万円
◇ 施設改良費	1,258 万円
◇ 公債費	1億669 万円

●財源内訳●

町	1億8,144 万円 (96 %)
他【水道事業債	850 万円 (4 %)

●●●防災体制の充実●●●

○ 優良建築物整備事業

630 万円

《担当： 建設 課 都市計画 係》

いつ起きてもおかしくない大規模地震に備え、個人住宅の耐震診断・改修を推進します。また、民間建築物のアスベスト含有調査及び、除去等工事を推進し、安心して暮らせるまちをめざします。

●財源内訳●

国	283.5 万円 (45 %)
県	191.2 万円 (30 %)
町	155.3 万円 (25 %)



◆主な経費

◇ 木造住宅耐震診断委託料	45 万円
◇ 木造住宅耐震改修補助金	160 万円
◇ 民間建築物アスベスト含有調査・除去等改修補助金	425 万円

○ 消防団の維持強化

5,252.2 万円

《担当： 総務 課 防災防犯 係》

消防団は、地域住民の安全・安心を確保するために欠かせない組織です。地域防災力向上のため消防団の活動環境を整備し、消防団の充実強化を図ります。

●財源内訳●

町	3,572.2 万円 (68 %)
他【過疎対策事業債】	1,680 万円 (32 %)

◆主な経費

◇ 消防団員活動費、団員報酬、他	3,124.6 万円
◇ 消防車両更新、維持管理費	1,973.7 万円
◇ 消防施設整備、維持管理費	153.9 万円



ポンプ操法大会の様子

○ 消防防災施設の整備充実、自主防災組織資機材整備事業

5,496.2 万円

《担当： 総務 課 防災防犯 係》

耐震性貯水槽や防災備蓄倉庫などの消防防災施設の充実強化を進めていきます。自主防災組織が整備する防災機材の購入経費の3分の1（10万円を限度）を補助します。

●財源内訳●

国	1,530.2 万円 (28 %)
県	622.2 万円 (11 %)
町	803.8 万円 (15 %)
他【過疎対策事業債 合併特例事業債、宝くじ助成】	2,540 万円 (46 %)

◆主な経費

◇ 耐震性貯水槽・消火栓維持改修費	2,907 万円
◇ 防災備蓄倉庫整備、備蓄資材購入費	2,539.2 万円
◇ 自主防災組織資機材整備費補助	50 万円

●●●防災体制の充実●●●

○ 防災行政用無線システム維持運用

697.4 万円

《担当： 総務 課 防災防犯 係》

防災無線は、災害時には被害情報や避難誘導情報などを的確に素早く伝達できるシステムとして、また、平常時には一般行政広報システムとして、町民の安全と安心を守るため維持運用していきます。

◆主な経費

- ◇ 防災行政用無線システム維持運用費 689.9 万円
- ◇ 情報収集用衛星電話維持費 7.5 万円

●財源内訳●

町 697.4 万円 (100 %)

●●●交通安全・防犯対策の推進●●●

○ 交通安全対策の推進

302.5 万円

《担当： 総務 課 防災防犯 係》

交通事故防止のための環境整備や、意識啓発・啓蒙対策に積極的に取り組んでいます。主にチャイルドシートの貸与（レンタル）や、購入する際の補助を行います。

●財源内訳●

町 285.1 万円 (94 %)

他【 交通災害共済事務手数料 】

17.4 万円 (6 %)

◆主な経費

- ◇ 交通安全対策事業費 232.3 万円
- ◇ チャイルドシート貸与（レンタル）事業費 25.2 万円
- ◇ チャイルドシート購入費補助事業費 45 万円



○ 安全・安心対策の推進

1,426.1 万円

《担当： 総務 課 防災防犯 係》

青色防犯パトロールカーで町内をパトロールし、児童・生徒を対象とした事件事故の抑止に努めます。また、夜間の犯罪や事故防止のため、防犯灯や街灯の新設、維持管理に努めます。

◆主な経費

- ◇ 青色防犯パトロールカー運行費 401.6 万円
- ◇ 防犯灯、街灯設置補助、維持管理費 898 万円
- ◇ 安全・安心対策事業費 126.5 万円

●財源内訳●

町 1,426.1 万円 (100 %)



青色防犯パトロールカー

●●●定住化の推進●●●



空き家情報登録制度「空き家バンク」事業

《担当： 企画 課 企画政策 係》

町への定住促進、空き家の有効活用などを目的として、町が、町内に存在する空き家の売却、貸付けを希望する所有者等から空き家の登録を受け、空き家の利用を希望する方に町のホームページで情報を提供し、町への定住者等を増加させていくシステムです。

このシステムは、町への定住等を希望する人たちに対して空き家情報を紹介することにより、定住促進を図り地域を活性化しようとする取り組みです。



○ 住宅維持管理事業

966.5 万円

《担当： 建設 課 町営住宅 係》

町営住宅・町有住宅の入退きの事務手続きや施設の修繕など、快適で住みやすくするための維持・管理を行います。

平成22年4月1日現在、町営住宅の管理戸数は、川浦団地12戸・桃林橋団地8戸・富士見団地132戸・落居団地16戸・宮原団地20戸・岩間団地33戸・町有住宅市川団地80戸で計301戸です。

●財源内訳●

他【住宅使用料】
966.5 万円 (100 %)

◆主な経費

◇ 町営・町有住宅維持修繕費	150 万円
◇ 町営・町有住宅受水槽清掃委託料(5カ所)	49.9 万円
◇ 町営住宅昇降機点検	150 万円
◇ 町営住宅消防施設検査委託料	55.4 万円
◇ 建築物定期調査委託料	83 万円
◇ 町営住宅屋上防水改修工事費	70 万円
◇ その他経費	408.2 万円



町営住宅『岩間団地』



デジタル放送移行支援助成金

100 万円

《担当： 企画 課 情報化推進 係》

平成23年7月に実施される地上デジタル放送への完全移行に向けて助成対象に該当する高齢者世帯、ひとり親世帯が円滑に移行できるよう、地上デジタル放送への移行に係る機器購入などの費用の一部(最高5千円)を助成します。

助成対象世帯は、申請する年度の町県民税が非課税世帯で満75歳以上の高齢者のみで構成されている世帯と、ひとり親世帯（ひとり親家庭医療助成対象世帯）です。

●財源内訳●

町 100 万円 (100 %)



◆主な経費

◇ デジタル放送移行支援助成金 100 万円

○ 行政情報ネットワークシステムの運用

4,812.4 万円

《担当： 企画 課 情報化推進 係》

迅速なサービス実現のため、業務の多くはコンピュータによるシステム化を推進しています。処理時間の短縮は、住民サービスの待ち時間短縮や人件費等の経費節減にもつながります。

◆主な経費

◇ 機器リース、保守料金等 3,594.7 万円
◇ システム運用負担金 1,217.7 万円

●財源内訳●

町 4,812.4 万円 (100 %)

○ ネットワークシステム更新

1,871.1 万円

《担当： 企画 課 情報化推進 係》

合併時に統合した上記ネットワークシステムは、旧町で使用していた機器を含め再構築し稼働しています。旧町時の機器は故障も頻繁となっているため、計画に基づき更新を行っていく必要があります。

●財源内訳●

町 1,871.1 万円 (100 %)

◆主な経費

◇ ネットワークシステム機器更新、設計施工監理 1,871.1 万円



●●●情報化の推進●●●

○ 総合行政ネットワーク

114 万円

《担当： 企画 課 情報化推進 係》

国や全国の自治体を結び、行政事務の効率化を図る「総合行政ネットワーク (Local Government Wide Area Network)」(LGWANと略称で呼ばれています。)の運用を行います。

◆主な経費

◇ システム運用等負担金 114 万円

●財源内訳●

町 114 万円 (100 %)

○ 地籍調査成果数値情報化事業

753 万円

《担当： 産業振興 課 地籍調査 係》

過去に行った地籍調査の成果である地籍図の筆界点や結線情報等を数値入力し図形化して、土地の所有者、地番、地目、地積等が瞬時に検索でき、データーサービスの提供ができます。又地理情報システム (GIS) の基図として、固定資産税務、道水路、上下水道、土木・都市計画、農林業施策支援などに利活用できます。

◆主な経費

◇ 旧六郷地区地籍調査データ数値情報化業務委託料 753 万円

●財源内訳●

国	376.5 万円 (50 %)
県	188.2 万円 (25 %)
町	188.3 万円 (25 %)

○ 町HPサーバ及びCMS保守作業委託料

53.2 万円

《担当： 総務 課 広聴広報 係》

H21年度にリニューアルした、町HPのサーバとその基幹であるCMSソフトの年間保守の作業委託です。安全な情報の発信はもとより、より見やすいHPの構築のため、専門業者と共に保守管理に努めてまいります。

◆主な経費

◇ ホームページサーバ及びCMS保守料等 53.2 万円

●財源内訳●

町 53.2 万円 (100 %)

●●●男女共同参画の推進●●●

○ 男女共同参画推進事業

30.5 万円

《担当： 企画 課 企画政策 係》

男女がお互いに尊重し合える男女共同参画社会実現に向けて、意識改革や啓発活動等、各種事業を展開して輝かしい未来創造のため男女共同参画プランを推進します。

◆主な経費

◇ 推進活動費 26.4 万円
◇ 委員報酬 4.1 万円

●財源内訳●

町 30.5 万円 (100 %)

●●●行財政改革の推進●●●

○ 課税、納税の事務

2,968.7 万円

《担当： 税務 課》

町税は、町民の皆さんが安心して安全な生活を送るために公平に負担しなければならない共通の経費です。

町民税や固定資産税・軽自動車税の課税根拠（収入、資産の評価など）の調査や納税通知書の発行、そのほか税金を納めていただくために必要な事務を行います。

平成20年度に町民の皆さんに納めていただいた町税総額は19億5339万円余りです。

町税は、各税目の納税通知書に記載してある納期限内に納めて下さい。納期限を過ぎると督促手数料や延滞金がかかりますのでご注意下さい。

◆主な経費

- ◇ 納税通知書作成費 130.5 万円
- ◇ その他事務費 647.4 万円
- ◇ 資産評価等経費 2,190.8 万円

●財源内訳●

町 2,968.7 万円 (100 %)

○ 広域行政組合運営事業

3億1,076.9 万円

《担当： 企画 課 企画政策 係》

峡南広域行政組合負担金

単町で運営するのではなく峡南5町が負担金を出し合って運営する事業があります。消防署や計算センター等の運営に使われ暮らしやすい町をつくれます。

◆主な経費

- ◇ 議会・総務費負担金 1,418.9 万円
- ◇ 計算センター費負担金 3,822 万円
- ◇ 民生費負担金 848.5 万円
- ◇ 消防費負担金 2億2,798.9 万円
- ◇ 計算センター町村電算システム負担金 2,188.6 万円

●財源内訳●

町 3億1,076.9 万円 (100 %)

○ 指定統計調査事業

700.3 万円

《担当： 企画 課 企画政策 係》

各種統計調査を実施（国勢調査、他2調査）し、国の進む方向を見いだすための基礎資料を得るために全国で行われる調査事業で、町民の皆様のご協力により実施されます。

◆主な経費

- ◇ 国勢調査 668.9 万円
- ◇ 学校基本調査 2.3 万円
- ◇ 工業統計調査 20.6 万円
- ◇ 農林業センサス集計・結果検討等 8.5 万円

●財源内訳●

県 695.7 万円 (99 %)
町 4.6 万円 (1 %)

Ⅲ 楽しむまち

1 人々が行き交い賑わいを生むまちづくり

- ◇ 道路網の整備
- ◇ 中部横断自動車道の有効活用と周辺整備の推進
- ◇ 公共交通機関の整備

2 魅力と創造性発揮による活気あふれるまちづくり

- ◇ 農林業の振興
- ◇ 商工業の振興
- ◇ 観光の振興

3 町民と行政とによる心豊かなまちづくり

- ◇ 住民参画と協働の推進

4 恵まれた自然環境と共生するまちづくり

- ◇ 土地利用の推進

●●●道路網の整備●●●



町道矢作上野線新設改良事業

1億3,330 万円

《担当： 建設 課 公共土木 係》

この路線は、三珠地区の矢作より上野本村を結び、片側に2mの歩道を設置した幅員8.75mの道路です。

◆主な経費

◇ 用地費	4,200 万円	◇ 委託費他	250 万円
◇ 補償費	5,600 万円	◇ 事務費	30 万円
◇ 負担金	3,250 万円		

●財源内訳●

国	4,000 万円 (30 %)
他【 過疎対策事業債	
	9,330 万円 (70 %)

○ 町道宮原一本松広場線整備事業

8,400 万円

《担当： 建設 課 公共土木 係》

この路線は、六郷地区の宮原より中部横断自動車道の六郷IC(仮称)を結び、片側に2mの歩道を設置した幅員8.75mの道路です

◆主な経費

◇ 用地費	1,000 万円	◇ 委託費	10 万円
◇ 補償費	7,030 万円	◇ 事務費	360 万円

●財源内訳●

国	3,600 万円 (43 %)
他【 過疎対策事業	
	4,800 万円 (57 %)

○ 町道の新設整備事業

1,920 万円

《担当： 建設 課 公共土木 係》

町道の新設・改良、整備を行います。主な路線は、次のとおりです。
平塩5号線・芦久保近萩線・細久保割石線等

◆主な経費

◇ 委託料	700 万円
◇ 工事費	400 万円
◇ 用地・補償費・負担金	820 万円

●財源内訳●

町	720 万円 (37 %)
他【 過疎対策事業債	
	1,200 万円 (63 %)

●●● 中部横断自動車道の有効活用と周辺整備の推進 ●●●

○ 六郷IC(仮称)周辺整備事業

50 万円

《担当： 建設 課 公共土木 係》

この事業は、主に中部横断自動車道の六郷IC(仮称)周辺に整備される機能回復道路(側道)4m~5mをセンターラインの引ける幅員7mの道路とするため等の町が負担する事業です。

◆主な経費

◇ 負担金	50 万円
-------	-------

●財源内訳●

他【 過疎対策事業債	
	50 万円 (100 %)

●●●公共交通機関の整備●●●

○ コミュニティバス運行事業

1,617.5 万円

《担当： 総務 課 防災防犯 係》

交通弱者の皆様の町内主要公共施設利用の向上を目的にバスを運行します。

【六郷線】つむぎの湯～鯉沢口駅
【六郷循環線】六郷地区内を循環
【山保線】四尾連湖～市川三郷町立病院

●財源内訳●

町	1,613.9 万円 (99.8 %)
他【コミュニティバス使用料】	3.6 万円 (0.2 %)



山保とんとん号（本庁舎前）

◆主な経費

◇コミュニティバス運行事業費 1,617.5 万円

○ 町営バス運行事業

304 万円

《担当： 財政 課 管財 係》

芦川駅から下芦川地区までの区間の公共交通の確保を図るとともに、地域住民の福祉を守るため、町がバスの運行を行うものです。

●財源内訳●

県	79 万円 (26 %)
町	220 万円 (72 %)
他【町営バス使用料】	5 万円 (2 %)

◆主な経費

◇運転手委託料 252 万円
◇その他経費 52 万円



○ コミュニティバス試行運行事業

108 万円

《担当： 企画 課 企画政策 係》

三珠線（大塚小～富士見地区経由～市川三郷町立病院間）のコミュニティバスを試験的に運行し、地域の状況を把握します。

今年度は、町営バス（下九一色線）との結合を考えて試行運行を実施します。

●財源内訳●

町	108 万円 (100 %)
---	------------------

◆主な経費

◇需用費	43.9 万円
◇委託料	55.5 万円
◇その他	8.6 万円

●●●農林業の振興●●●

○ 農業委員会交付金等事業

418.7 万円

《担当： 産業振興 課 農業委員会 係》

農業委員会は、農業全般にわたる問題を、農業者の創意と自主的な協力によって総合的に解決していくための農業者の代表機関として設置した行政委員会です。

◆主な経費

◇ 農業委員会委員報酬	416.7 万円
◇ 農地調査、農地基本台帳整備費	1 万円
◇ 農地調整事務処理費	1 万円

●財源内訳●

県	140 万円 (33 %)
町	278.7 万円 (67 %)

○ 中山間地域等直接支払制度推進事業

243 万円

《担当： 産業振興 課 農林 係》

中山間地域は農業・農村がもつ水源かん養、洪水の防止土壌の侵食や崩壊防止など多面的機能によって、下流域の住民の生命と財産等が守られています。しかし中山間地では、高齢化が進む中で、担い手の減少や耕作放棄地の増加などによって、多面的機能が低下して大きな経済損失が生じることが心配されます。そこで、農業生産を維持して多面的機能を確保していくため、集落協定書を結び5年以上継続して農業生産活動を行う農業者に対して交付金を交付していきます。
事業期間・・・平成22年度から平成31年度

◆主な経費

◇ 認定集落協定直接支払交付金	177.6 万円
◇ 公用車賃借料	31.2 万円
◇ 事務費	34.2 万円

●財源内訳●

県	155.4 万円 (64 %)
町	87.6 万円 (36 %)

○ 農地・水・環境保全向上対策事業

112 万円

《担当： 産業振興 課 農林 係》

農地や水などの資源の保全とその質の向上を図る新たな対策として農業者だけでなく、地域住民、自治会、関係団体などが幅広く参加する活動組織を新たに作り、これまでの保全活動に加えて、施設を長持ちさせるようなきめ細やかな手入れや農村の自然や景観などを守る地域共同活動を促す事業です。

①共同活動への支援・・・農地・水等を守り、質を高める効果の高い共同活動を支援します。

②営農活動への支援・・・地域の環境保全に向けた先進的な営農活動を支援します。

◆主な経費

◇ 山梨農地・水・環境保全協議会交付金	108 万円
◇ 事務費	4 万円

●財源内訳●

県	4 万円 (4 %)
町	108 万円 (96 %)



●●●農林業の振興●●●

○ 新たな水田農業確立支援事業

35.6 万円

《担当： 産業振興 課 農林 係》

需要に応じた米の計画的生産、水田における麦・大豆等の本格的な生産をはかり、米と転作作物を組み合わせた収益性の高い安定した水田農業を目指します。

◆主な経費

◇ 地域水田農業推進協議会委員報償費	13 万円
◇ 水田情報一本化電算処理事務委託料等	18.6 万円
◇ その他経費	4 万円

●財源内訳●

町	35.6 万円 (100 %)
---	-------------------

○ 緊急農業施設災害復旧支援対策資金利子補給事業

9.3 万円

《担当： 産業振興 課 農林 係》

平成10年1月の大雪によりブドウ棚や農業施設等が被害をうけ、それを復旧する為、融資を受けた農家に対し、利子を補助します。

◆主な経費

◇ 利子の補助	9.3 万円
---------	--------

●財源内訳●

県	4.6 万円 (49 %)
町	4.7 万円 (51 %)

○ 鳥獣害防除事業

60 万円

《担当： 産業振興 課 農林 係》

農林作物を有害鳥獣から守るため、有害鳥獣防除施設を設置した農林業者に対し、資機材費の1/2を補助します。

◆主な経費

◇ 有害獣防除資機材補助金	60 万円
---------------	-------

●財源内訳●

県	30 万円 (50 %)
町	30 万円 (50 %)

○ 有害鳥獣の捕獲

75 万円

《担当： 産業振興 課 農林 係》

農林作物の被害防止のため、市川三郷町の各猟友会にわなや檻による捕獲を委託します。

◆主な経費

◇ 有害鳥獣捕獲出動報償費	75 万円
---------------	-------

●財源内訳●

町	75 万円 (100 %)
---	-----------------

●●●農林業の振興●●●

○ 環境公益林整備支援事業

37.6 万円

《担当： 産業振興 課 農林 係》

水源のかん養、災害の防止、地球温暖化の防止など森林のもつ公益的機能の維持、向上を図る。
伐採をし日当りをよくして、荒廃森林の働きを回復させる事業です。

●財源内訳●

県 37.6 万円 (100 %)

◆主な経費

◇ 環境公益林整備支援事業補助金 37.6 万円



○ 森林整備地域活動支援推進事業

280.9 万円

《担当： 産業振興 課 農林 係》

森林の持つ多面的機能の発揮をはかるため、森林施行計画の認定を受け、森林施業を実施する森林所有者に対して支援します。

●財源内訳●

県 244.4 万円 (87 %)
町 36.5 万円 (13 %)

◆主な経費

◇ 森林整備地域活動支援交付金 280.9 万円



○ 松くい虫防除事業

11.6 万円

《担当： 産業振興 課 農林 係》

松くい虫によって枯れた松を伐倒くん蒸処理し、松くい虫の蔓延を防ぐ為、実施します。

●財源内訳●

県 8 万円 (69 %)
町 3.6 万円 (31 %)

◆主な経費

◇ 松くい虫被害木伐倒くん蒸処理委託料 10.3 万円
◇ 事務費 1.3 万円



○ 町有林分収造林事業

155.7 万円

《担当： 産業振興 課 農林 係》

森林農地整備センターとの分収契約に基づき町有林（上原山第2・日向山・鴨狩津向）の下刈等を実施します。

＊森林の所有者が土地を提供し、造林者がこれを造成しかかる費用を森林農地整備センターが負担し技術の指導を行います。

●財源内訳●

町	0.1 万円 (0.1 %)
他【森林農地整備センター】	155.6 万円 (99.9 %)

◆主な経費

◇ 分収造林下刈等委託料	155.7 万円
--------------	----------

○ 特定鳥獣保護管理事業

117.5 万円

《担当： 産業振興 課 農林 係》

鳥獣の保護・捕獲を行い、適正に管理し鳥獣による被害対策等の効果的な実施を図ります。

各猟友会に保護・捕獲を委託します。

＊対象獣 ニホンジカ・イノシシ・ニホンザル

●財源内訳●

県	58.7 万円 (50 %)
町	58.8 万円 (50 %)

◆主な経費

◇ 特定鳥獣捕獲実績報償費	117.5 万円
---------------	----------



○ 千本桜植栽下刈事業

12.8 万円

《担当： 産業振興 課 農林 係》

町道高田上原線（通称金川曾根広域農道）沿いに私有地の山林を借り上げ、桜を植え景観の保護を図る為、雑草の下刈りなどを行います。

●財源内訳●

町	12.8 万円 (100 %)
---	-------------------

◆主な経費

◇ 下刈等委託料	9.9 万円
◇ 土地借上料	2.9 万円



●●●農林業の振興●●●

○ 農業用施設等維持管理費

5,532 万円

《担当： 産業振興 課 農林整備 係》

農道・農業用施設の維持管理や各地区排水機場等の保守管理委託料・修繕費・富士川大橋等農業用施設の電気代・工事費・修繕用材料代及び基幹排水事業補填金・集落排水事業繰出金等が主なものです。

●財源内訳●

県	340 万円 (6 %)
町	4,573.5 万円 (83 %)
他【 町債・委託金・補助金等 】	618.5 万円 (11 %)

◆主な経費

◇ 農業用施設等維持管理用賃金・修繕費等	874 万円
◇ 除雪費用・農業用施設電気料・燃料代等	1,166.1 万円
◇ 工事費・基幹排水補填金・集排繰出金等	3,491.9 万円

○ 中山間地域総合整備事業等負担金

8,478.2 万円

《担当： 産業振興 課 農林整備 係》

中山間地域総合整備事業（三珠地区・市川大門地区）の県営事業負担金及び現在町内2カ所で行われている圃場整備関係業務委託料等です。

●財源内訳●

県	360 万円 (5 %)
町	518.2 万円 (6 %)
他【 合併特例事業債 】	7,600 万円 (89 %)

◆主な経費

◇ 中山間地域総合整備事業等負担金	8,118.2 万円
◇ 圃場整備関係業務委託料等	360 万円

一部
新

林業施設等維持管理費

340.8 万円

《担当： 産業振興 課 農林整備 係》

町内の林道及び林業関係施設の維持管理を行うための予算で、生活林道である林道畑熊線の除雪委託費用などです。

今年度については、林道畑熊線の一部改修を予定しています。

●財源内訳●

町	340.8 万円 (100 %)
---	--------------------

◆主な経費

◇ 林道等維持管理賃金・除雪費用・原材料費等	90.8 万円
◇ 林道畑熊線改修工事費等	250 万円

●●●●商工業の振興●●●●

○ 地場産業会館管理

117.2 万円

《担当： 産業振興 課 商工観光 係》

商工会六郷支所に併設している地場産業会館は印章資料館として市川三郷町商工会へ指定管理の委任をしています。

●財源内訳●

町 117.2 万円 (100 %)



◆主な経費

- ◇ 年間指定管理委託料 93.8 万円
- ◇ 年間機械警備委託料 23.4 万円

○ 市川三郷町商工会運営費等補助金

1,021.5 万円

《担当： 産業振興 課 商工観光 係》

市川三郷町商工会は、地域社会の総合経済団体として、経営改善普及事業や地域振興事業など幅広い活動を通じ、地域商工業の振興に大きな役割を果たしています。

●財源内訳●

県 124.6 万円 (12 %)
町 896.9 万円 (88 %)

◆主な経費

- ◇ 商工会運営費等補助金 1,021.5 万円

○ 製紙試験場管理運営費

215.5 万円

《担当： 産業振興 課 商工観光 係》

製紙試験場は、町の地場産業の代表的な和紙等の品質検査等を専門的に行っています。

●財源内訳●

町 207.5 万円 (96 %)
他【 使用料・手数料 】
8 万円 (4 %)

◆主な経費

- ◇ 製紙試験場管理運営費 215.5 万円



消費行政活性化基金事業

13.4 万円

《担当： 産業振興 課 商工観光 係》

消費生活相談拡充、相談員の育成、消費者教育・啓発活性化事業等を活性化の基金事業として実施します。

●財源内訳●

県 13.3 万円 (99 %)
町 0.1 万円 (1 %)

◆主な経費

- ◇ 消費生活相談拡充事業 6 万円
- ◇ 相談員育成事業 1.6 万円
- ◇ 消費者教育・啓発活性化事業 5.8 万円

○ 桜の園整備事業

52.7 万円

《担当： 産業振興 課 商工観光 係》

広域農道沿いから「みたまの湯」周辺の5.27haの桜の園の景観形成を図っております。

●財源内訳●

町 52.7 万円 (100 %)

◆主な経費

◇ 桜の園借地料 52.7 万円



○ 花火公園管理業務事業

423 万円

《担当： 産業振興 課 商工観光 係》

花火公園の花火資料館等の年間運営管理を『神明の花火倶楽部』に業務委託し、花火PRの拠点施設として活性化を図っています。

◆主な経費

◇ 花火公園管理業務委託料 66 万円
◇ ふるさと雇用 花火資料館PR強化事業 357 万円

●財源内訳●

県 357 万円 (84 %)
町 66 万円 (16 %)

○ 「第22回神明の花火大会」町花火打上げ委託料

300 万円

《担当： 産業振興 課 商工観光 係》

8月7日の神明の花火大会に町花火として打ち上げる花火の委託料です。

●財源内訳●

町 300 万円 (100 %)

◆主な経費

◇ 神明の花火大会町花火委託料 300 万円



登山道等整備事業

795.9 万円

《担当： 産業振興 課 商工観光 係》

碑林公園登山口から四尾連湖や蛾ヶ岳への登山道、みたまの湯から桜峠を經由し、山の先生碑や芦川への遊歩道整備等の登山道等の整備をする事業です。

◆主な経費

◇ 緊急雇用 登山道等整備事業 795.9 万円

●財源内訳●

県 795.9 万円 (100 %)

○ 西伊豆町交流事業

27 万円

《担当： 産業振興 課 商工観光 係》

静岡県西伊豆町と毎年友好町としての交流事業を実施しています。民宿等に宿泊した場合の助成金事業や4月の「ぼたんの花まつり」と11月の「西伊豆町ふるさと祭り」での相互交流等を実施しています。

◆主な経費

- ◇ 西伊豆交流助成金 25 万円
- ◇ 西伊豆ふるさと祭り参加交流 2 万円

●財源内訳●

町 27 万円 (100 %)

○ 歌舞伎鑑賞助成事業

38 万円

《担当： 産業振興 課 商工観光 係》

市川團十郎発祥の地として歌舞伎の自主公演がない年に歌舞伎文化振興のために東京での歌舞伎鑑賞助成事業を実施しています。

◆主な経費

- ◇ 歌舞伎鑑賞助成金 30 万円
- ◇ バス運転委託等交通費 8 万円

●財源内訳●

町 38 万円 (100 %)



市川三郷町内公園・広場等整備事業

140 万円

《担当： 産業振興 課 商工観光 係》

町内にある公園・広場等で、管理が行き届かない公園・広場等の草刈や遊具整備等を行います。

◆主な経費

- ◇ 緊急雇用 町内公園・広場等整備事業 140 万円

●財源内訳●

県 140 万円 (100 %)



大塚地区のっぴい地域活性化事業

228.9 万円

《担当： 産業振興 課 商工観光 係》

大塚地区のっぴい地域の活性化を図るため、みたまの湯周辺の「のっぴい農地」を活用した特産農産物の農作業体験等の企画・運営や、健康増進施設「みたまの湯」での入浴方法、食事メニュー、周辺ウォーキング等健康増進事業、それに地場産業の印章・和紙等の体験メニューの企画・運営等、集客事業振興への取り組みをする事業です。

●財源内訳●

県 228.9 万円 (100 %)



◆主な経費

- ◇ ふるさと雇用 大塚地区のっぴい地域活性化事業 228.9 万円

●●●観光の振興●●●

○ 大門碑林公園管理運営

490.8 万円

《担当： 産業振興 課 商工観光 係》

大門碑林公園の管理運営を民間の専門業者に委託しPRを図っています。

◆主な経費

◇ 公園管理費	425.5 万円
◇ 事業運営費	65.3 万円

●財源内訳●

町	163.5 万円 (33 %)
他【入園料・使用料・物品売上・雑入】	327.3 万円 (67 %)

○ 文化と武道の館管理

396.4 万円

《担当： 産業振興 課 商工観光 係》

書道・絵画・写真展等をはじめとする文化展等に利用される文化と武道の館の管理費です。

◆主な経費

◇ 管理費	396.4 万円
-------	----------

●財源内訳●

町	396.4 万円 (100 %)
---	--------------------

○ 温泉事業

3,907.2 万円

《担当： 産業振興 課 商工観光 係》

県内外から年間26万人もの来客がある『みたまの湯』の施設・源泉・送湯・温泉スタンド等の維持管理と起債償還です。一般会計歳入へ目的税の入湯税を3,582万円余り見込んでいます。

●財源内訳●

町	2,410.9 万円 (62 %)
他【使用料・基金・繰越金・利子・納入金】	1,496.3 万円 (38 %)

◆主な経費

◇ 管理経費	74.5 万円
◇ 6周年記念花火大会	15 万円
◇ 起債償還	3,817.7 万円



○ ふるさと会館等公園管理

2,912.9 万円

《担当： 産業振興 課 商工観光 係》

歌舞伎文化公園ふるさと会館・ふれあい広場・いこいの森の維持管理費です。

◆主な経費

◇ 維持管理費	2,912.9 万円
---------	------------

●財源内訳●

町	2,667.6 万円 (92 %)
他【観覧料・使用料・繰越金・雑入】	245.3 万円 (8 %)

●●●観光の振興●●●

○ 歌舞伎文化公園文化活動費

79.4 万円

《担当： 産業振興 課 商工観光 係》

ふるさと会館多目的ホール使用の文化公演や映画等の文化活動です。

◆主な経費

◇ 親子映画鑑賞会	43.3 万円
◇ なつかしの映画鑑賞会	9.9 万円
◇ 舞台技術委託	26.2 万円

●財源内訳●

町	67.7 万円 (85 %)
他【 観劇料	11.7 万円 (15 %)

○ 文化資料館・ぼたん園等管理

466.5 万円

《担当： 産業振興 課 商工観光 係》

文化資料館、民俗資料館、ぼたん園の管理です。
文化資料館内では、町PR立体映像3Dが見られます。

●財源内訳●

町	459.5 万円 (98 %)
他【 基金利子・雑入	7 万円 (2 %)

◆主な経費

◇ 文化資料館・民俗資料館管理費	420.5 万円
◇ ぼたん園管理費	46 万円



●●●住民参画と協働の推進●●●

○ 「いちかわみさと 議会だより」の発行

126.4 万円

《担当： 議会事務局》

年4回の定例会（3・6・9・12月）毎に「いちかわみさと 議会だより」を発行して、定例会と臨時会の内容を町民の皆さんにお知らせします。

議会広報モニターの皆さんから寄せられたご意見をもとに、寄り身近な広報紙づくりに努めます。

◆主な経費

◇ 「議会だより」の印刷	125.4 万円
◇ その他の経費	1 万円

●財源内訳●

町	126.4 万円 (100 %)
---	--------------------

●●●住民参画と協働の推進●●●



参議院議員通常選挙

1,593.4 万円

《担当: 総務 課 庶務 係》

平成22年7月執行予定の参議院議員通常選挙の費用です。
選挙は、私たちが政治に参加する重要な機会です。私たち一人ひとりが選挙の重要性を理解し、貴重な一票を投票しましょう。
投票日当日に、仕事や用事で投票所に行くことができない方には「期日前投票制度」があります。期日前投票は、告示日の翌日から投票日の前日まで投票できますのでご利用下さい。

◆主な経費

◇ 投票立会人や開票立会人などへの報酬	191.1 万円
◇ 投票・開票の事務費	909.4 万円
◇ その他の経費	492.9 万円

●財源内訳●

国	1,300 万円 (82 %)
町	293.4 万円 (18 %)



笛吹川沿岸土地改良区総代総選挙

28.5 万円

《担当: 総務 課 庶務 係》

平成22年7月に執行予定の笛吹川沿岸土地改良区総代総選挙の費用です。
有権者は、大塚・上野地区内の笛吹川沿岸土地改良区の組合員です。
(笛吹川沿岸土地改良事業: 笛吹川上流域から広瀬ダムに集められた水を、下流域の5市1町に農業用水として供給し、農業経営の安定増進や生産性向上を図る水利事業。)

◆主な経費

◇ 投票立会人や開票立会人などへの報酬	1.1 万円
◇ 投票・開票の事務費	12.4 万円
◇ その他の経費	15 万円

●財源内訳●

町	3.5 万円 (12 %)
他【 笛吹川沿岸土地改良区委託金 】	25 万円 (88 %)



市川三郷町議会議員一般選挙

1,558.4 万円

《担当: 総務 課 庶務 係》

平成22年9月執行予定の町議会議員選挙の費用です。
選挙は、私たちが政治に参加する重要な機会です。私たち一人ひとりが選挙の重要性を理解し、貴重な一票を投票しましょう。
投票日当日に、仕事や用事で投票所に行くことができない方には「期日前投票制度」があります。期日前投票は、告示日の翌日から投票日の前日まで投票できますのでご利用下さい。

◆主な経費

◇ 投票立会人や開票立会人などへの報酬	143.1 万円
◇ 投票・開票の事務費	696 万円
◇ その他の経費	719.3 万円

●財源内訳●

町	1,558.4 万円 (100 %)
---	----------------------



山梨県知事選挙

1,424.4 万円

《担当: 総務 課 庶務 係》

平成23年1月執行予定の県知事選挙の費用です。
選挙は、私たちが政治に参加する重要な機会です。私たち一人ひとりが選挙の重要性を理解し、貴重な一票を投票しましょう。

投票日当日に、仕事や用事で投票所に行くことができない方には「期日前投票制度」があります。期日前投票は、告示日の翌日から投票日の前日まで投票できますのでご利用下さい。

●財源内訳●

県	1,250 万円 (88 %)
町	174.4 万円 (12 %)

◆主な経費

◇ 投票立会人や開票立会人などへの報酬	191.1 万円
◇ 投票・開票の事務費	820.9 万円
◇ その他の経費	412.4 万円



山梨県議会議員一般選挙

485.9 万円

《担当: 総務 課 庶務 係》

平成23年4月執行予定の県議会議員選挙の費用です。平成23年3月中に告示された場合、今年度中に必要となる費用を計上しました。

選挙は、私たちが政治に参加する重要な機会です。私たち一人ひとりが選挙の重要性を理解し、貴重な一票を投票しましょう。

投票日当日に、仕事や用事で投票所に行くことができない方には「期日前投票制度」があります。期日前投票は、告示日の翌日から投票日の前日まで投票できますのでご利用下さい。

●財源内訳●

県	400 万円 (82 %)
町	85.9 万円 (18 %)

◆主な経費

◇ 投票立会人や開票立会人などへの報酬	84 万円
◇ 投票・開票の事務費	160 万円
◇ その他の経費	241.9 万円



町制施行5周年記念式典事業

23.2 万円

《担当: 総務 課 庶務 係》

平成22年10月1日で合併後満5年の節目を迎えます。合併以来「やすらぎづくり・日本一の暮らしやすさを目指して」を町の将来像に見すえ、着実に前進してきました。

「住んで良かった」「住み続けて良かった」と実感できる町づくりの推進を町民の皆様と誓い合うため、町制施行5周年記念式典を実施します。

●財源内訳●

町	23.2 万円 (100 %)
---	-------------------

◆主な経費

◇ 町制施行5周年記念式典事業費	23.2 万円
------------------	---------

○ 広報「いちかわみさと」の発行

250.3 万円

《担当: 総務 課 広報広報 係》

これからも、町の行事や事業内容など、そして町民の活躍の様子などをわかりやすく紹介し、親しみやすい広報紙作りを心掛けてまいります。

・発行部数 6,500部 毎月発行 モノクロ印刷

●財源内訳●

町	250.3 万円 (100 %)
---	--------------------

◆主な経費

◇ 広報紙の印刷	214.2 万円
◇ その他の経費	36.1 万円

●●●住民参画と協働の推進●●●

○ 平成22年度「知ってほしい、まちの予算」の発行 9.8 万円

《担当： 総務 課 広聴広報 係》

町政へのご理解をより深めて頂くために、町の事業や財源内訳を詳しく紹介するこの冊子です。今年度は更なる経費削減を念頭に、職員の手作りにより作成、また町HPからも閲覧や印刷ができるように工夫いたしました。

◆主な経費

◇「知ってほしい、まちの予算」の発行(1,000部) 9.8 万円

●財源内訳●

町 9.8 万円 (100 %)

○ 町民と町長のふれあい室

《担当： 総務 課 広聴広報 係》

皆さんのご意見を直接お聞きし、今後の町政に反映させるよう「町民と町長のふれあい室」を毎月行っております。

原則として、三珠庁舎は第2火曜日・本庁舎は第2水曜日・六郷庁舎は第2木曜日のいずれも午前9時～正午まで。気軽にお越し下さい。



○ 町PR事業 159.8 万円

《担当： 総務 課 広聴広報 係》

「きらりと光るまち市川三郷」を広くPRするため、地域に根差してきた市川三郷レシジャンのハンドタオルなどを作成し、また着ぐるみを使用した活動を実施するなど、更なる町のPR事業を展開します。

◆主な経費

◇ PRボールペン・シール等印刷代 101 万円
◇ PRCMスポット及びラジオ宣伝費 52.5 万円
◇ 着ぐるみクリーニング代 6.3 万円

●財源内訳●

町 159.8 万円 (100 %)



合併5周年記念事業

72.7 万円

《担当： 企画 課 企画政策 係》

平成17年10月1日に新町市川三郷町が発足してから、5年が経とうとしてしています。

5年の歩みを振り返り、更なる一体感の醸成と新たな連携・交流を図ることを目的に、合併5周年記念事業として、「真打ち競演」の公開録音を実施いたします。

「真打ち競演」は、漫才・漫談・落語などの話芸を豪華な顔ぶれでお楽しみ頂く、NHKラジオ第1放送の演芸番組です。

◇ 需要費 7.6 万円
◇ 委託料 50.1 万円
◇ 機材借上げ等 15 万円

●財源内訳●

町 72.7 万円 (100 %)

●●●住民参画と協働の推進●●●

○ 各種要望事項受付・取りまとめ及び管理事業

《担当： 政策推進室》

複合業務を要するなど、多様化する要望ニーズにきめ細やかに対応するため、その受付と対応の取りまとめ及び管理を、担当課を越えて統括的にを行います。

○ 戸籍・住民基本台帳登録などに関する事務

586.9 万円

《担当： 町民 課 町民 係》

出生・婚姻など戸籍の届出に関することや、転入・転出など住民異動に関するもののほか、外国人登録事務、印鑑登録事務処理などを行います。

また、戸籍・住民票の謄・抄本、印鑑証明書、住民基本台帳カード、自動車臨時運行許可証などの発行、交付を行います。

◆主な経費

◇ 戸籍システム、住民基本台帳管理システム運用負担金	452.4 万円
◇ 印刷製本費他	82.8 万円
◇ 住民基本台帳カード発行手数料	13.8 万円
◇ 機械類借上料	37.9 万円

●財源内訳●

国	54 万円 (9.2 %)
県	1.9 万円 (0.3 %)
町	531 万円 (90.5 %)

●●●土地利用の推進●●●

○ 地籍調査事業

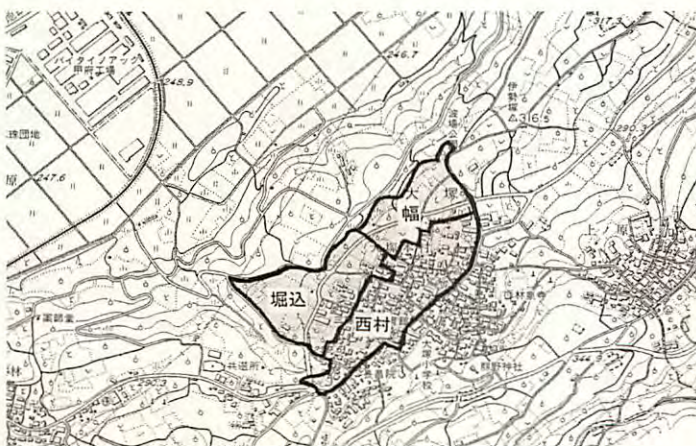
734 万円

《担当： 産業振興 課 地籍調査 係》

○今年度は

- ・高田第2地区(大字高田字正体)の法務局提出用法14条地図の作成。
- ・大塚第5地区(大字大塚字西村,堀込,幅)の現地測量を予定しています。

＜平成22年度地籍調査実施区域図＞



●財源内訳●

国	348.5 万円 (47 %)
県	174.3 万円 (24 %)
町	211.2 万円 (29 %)

◆主な経費

◇ 高田第2地区法務局提出作図委託料	37 万円
◇ 大塚第5地区地籍調査委託料	657.9 万円
◇ 一筆地調査事務費	39.1 万円

＜豆知識＞

法14条地図とは、不動産登記法14条1項で定める正確な地図のこと。14条1項地図ともいう。

直通電話番号一覧

【本庁舎】 代表 ☎ 055-272-1101

企 画 課055-272-1103	総 務 課055-272-1102
財 政 課055-272-6091	町 民 課055-272-1105
税 務 課055-272-1104	福祉支援課055-272-1106
生活環境課055-272-6092	建 設 課055-272-6090
出 納 室055-272-1107	議会事務局055-272-1108
教育総務課055-272-6093	生涯学習課055-272-6094
政策推進室055-272-6095	

【三珠庁舎】

三 珠 支 所055-240-4153 産業振興課055-240-4157

【六郷庁舎】

六 郷 支 所0556-32-2111 いきいき健康課0556-32-2114

【市川保育所内】 保育課保育係 055-240-4160

※掲載事業などへの問い合わせは、各担当課にお尋ね下さい。

本書をご希望される方は、市川三郷町役場本庁舎2階総務課、
三珠支所、六郷支所にてお渡しいたします。

また、今年からホームページ上（トップページのトピックス欄）
から閲覧や印刷ができるようになりましたのでご利用下さい。



〒409-3601

市川三郷町市川大門1790-3

市川三郷町役場総務課広聴広報係

E-mail : ims1790@town.ichikawamisato.yamanashi.jp